大正十四年二月十九日第三種郵便物認可

昭和九年五月二十三日　新京日日新聞　（水曜日）　第四千七十五號　（一）

新京日日新聞

夕刊　五月廿二日（火）

本紙定價　一部五錢　一ヶ月一円

發行所　新京日日新聞社

發行人　十河榮忠

編輯人　松本勇

印刷人　谷啓二郎

愈よ列國に伍す滿洲國

サルバドル共和國 滿洲國を遂に承認
澎湃として承認の氣運勃興 各國啓蒙工作進む

（東京國通至急報）中米サルバドル共和國東京總領事レオン、シグエンサ氏は廿日滿洲帝國公使館に丁士源公使を訪問し、廿一日付公文を以てサルバドル共和國政府は滿洲帝國を正式に承認せる旨通告した

之は日本を除く世界列國中最初の滿洲帝國承認で非常に注目されてゐる

國際聯盟の滿洲國不承認決議を尻目にかけ最初に滿洲國承認を敢行した聯盟加入國サルバドル共和國とはどんな國か？中央アメリカの太平洋に面する火山國で面積三四、〇〇〇平方キロメートル、樺太位の廣さ中米に於ける最小國であるが、人口は最高密度を示し二百萬に近く、言葉はスペイン語が用ひられて居る、首府をサン、サルバドルに置き人民はローマ舊教を奉ずる、經濟的には極めて統制された農業國で全地域の八割迄耕作され世界最高の耕作率を保持し其の殆ど全部がコーヒーのみを栽培（一五〇、〇〇〇エーカー）しておりコーヒーの出來不出來でサルバドル一國の景氣が左右されると言はれる位である、工業は殆ど觀る可きものなく、工業品は大部分米國からの輸入に仰いで居る有様である、日本からは魚類、綿織物、陶磁器の輸入を見てゐる、サルバドル國は人口の高密度の點、地震多く其上景氣のよい點等日本とそつくりであるのも面白い（號外再錄）

丁公使に手交されたる書翰及び覺書內容

【東京國通至急報】丁公使が廿一日サルバドル總領事レオン、シグエンサ氏より接受せる滿洲國承認に關する書翰及覺書左の如し

以書翰啓上致候陳者本官はサルバドル共和國政府が三月三日附を以て新滿洲帝國を承認する旨を本官に通告せる報告を本國外務省より接受せるの光榮を有し候

我政府の執りたるステップは極東平和のため米大陸の一國がとりたる最初のものに候本官は玆に滿洲帝國並にサルバドル共和國間に今日該承認と共に開始せられたる關係を今後無限に鞏固にすべき商業關係の設定せられんことを祈願すると共に本官は玆に閣下に對し敬意を表し候　敬具

在東京サルバドル共和國總領事　レオン、シグエンサ

滿洲帝國特命全權公使　丁士源閣下

覺書

サルバドル國移民法の規定に從へば支那、蒙古出生の者は共和國領土に入國を禁ず、滿洲國の承認と共に新帝國の臣民は共和國に自由に入國する事を得

丁士源公使 欣然語る

【東京國通】駐日滿洲國公使丁士源氏はサルバドル共和國の滿洲國承認に關し左の如く語つた

本日本公使は駐日サルバドル總領事レオン、シグエンサ氏からスペイン語による公文を頂きました、此の公文は滿洲國を承認することを書かれたもので、スペイン語が日本語に譯されて發表されたものであります、誠に滿洲國にとつては欣快に存ずる次第であります、本公使は此の日本譯された譯文をもつて本國政府に打電し同時にスペイン語の原文を郵送しました、此の承認に關しては滿洲國の愉快事なるのみならず盟邦日本の朝野に於かれてもさぞ喜ばれる事と思ひます

尙丁公使は廿二日朝御禮の挨拶のためサルバドル總領事レオン、シグエンサ氏を訪問する筈である

鄭國務總理談

サルバドル共和國滿洲帝國正式承認に關し鄭國務總理大臣は二十二日午前十時國務院會議室に於て左の如き談話を發表した

滿洲國を第一に承認したのは日本であるが初め之に對し各國は非常な猜疑的眼で見てゐたが其後滿洲國は着々健全なる發達を遂げ殊に以前から國內に在住せる列國人に對しては隔てなき一視同仁の趣旨を以て臨んだこれによつて列國の對滿認識も自ら深められて來た更に滿洲國に領事を駐在させて居る各國は滿洲國が舊軍閥時代の積欠を公平に、且完全に返濟した事により滿洲國を深く信用するに至つた、現在滿洲國自体としては强て列國の承認等は必要とせず、先づ國內の建設を急務とするものであるが今回サルバドル共和國が突然我滿洲國を正式承認したとの報に接し、實際の處些か意外に思つた次第である列國は嘗ては我滿洲國と利害を同ふする日本が我國を承認した事に驚異の目を見張つたであらうが、更に今回はサルバドル共和國の如き從來何等我國と利害關係を有して居なかつた國が突然承認した事に就ては恐らく日本の場合以上の驚異の目を見張るであらうと同時に同國の承認が列國に對し何等かの劃期的契機をなすであらう、此機會にサルバドル國に對し深甚なる敬意を表する

滿、サ兩國の變らざる親善を希ふ
サ國總領事朗らかに語る

【東京國通】滿洲國を日本以外に最も早く承認したるサルバドル共和國の東京駐在總領事シグエンサ氏は二十一日夜帝國ホテルで如何にも朗らかに左の如く語つた

本國外相より四月五月附の書信を本月十二日落手し開封して見ると三月三日の滿洲帝國帝政記念日を期して滿洲帝國を承認するといふ公文だつたので私は實に愉快でした、滿洲國が建設以來立派に生存してゐる以上承認するのは當然で世界の諸國に卒先承認したのは私の誇りとする所で私は十九日右の旨滿洲國公使館に通知した迄である、將來滿洲國にも領事館を設け通商を開始する事になるでせう私も近く滿洲視察に行き度いと考へてゐます本國の憲法では從來東洋人の入國を禁止してゐましたが之は東洋の盟主日本を侮辱するものとして昨年私が歸國して日本人のみは入國を許可することに改正しました、然し支那人蒙古人の入國禁止は依然存續し今回滿洲國人の入國許可が實現されたのは滿洲國、サルバドル兩國のため慶びに堪えない次第であります、私は滿洲國の隆盛を心から祈つて已みません

日本を除き最初の承認した國

【東京國通】中米サルバドル共和國政府は五月十九日東京駐在同國總領事レオン、シグエンサ氏に對し同國政府は滿洲國が帝政を布いた三月三日を以て新滿洲帝國を承認した旨通達し、直ちに滿洲國公使丁士源氏にその旨通達したサルバドルは日本を除き滿洲帝國を承認した最初の國である

不承認主義 破綻の前提だ
駐滿大使館當局談

サルバドル共和國、滿洲國承認の報に駐滿日本大使館當局では語る

サルバドル共和國と滿洲國とは何等密接な關係を有してゐなかつたが同國が聯盟加盟國にも拘らず日本に次ぎ最初の滿洲國承認を行つたことは眞に愉快なしらせだ、これで聯盟の滿洲國不承認の通鎖の一環が破れたわけだ、東京總領事レオン、シグエンサ氏は永らく日本に駐在せられ大の親日家として有名な人で、氏が日本、サルバドル兩國間の通商貿易其他親善に貢獻されて來たことはかくれもない事である

大連滿洲の密輸防止に
天津海關戎克管理所設置

【天津廿一日發國通】天津海關では上海總稅務司よりの命に依り今次秦皇島、廟島、威海衛、並に石島の四ヶ所に戎克の管理所を設立し、六月十六日より外國貿易に從事せる戎克は一率に屆けをなさしむる旨公布した右は戎克に依る密輸防止の爲めで大連、滿洲國方面が最もにらまれてゐる

財稅制改革の七十五案討議
支那財政會議廿一日から開催

【南京二十一日發國通】支那中央並に地方財政建直しを議する全國財政會議は豫定の如く二十一日より二十七日迄一週間に亙り財政部會議室に於て開かれることゝなつた、會議は行政委員、交通、財政、教育、鐵道の各部及び南昌行營等の中央關係官廳並に各省政府、市政府、稅關、統稅處捐稅機關等の各代表約百二十名出席

一、田賦附加稅の輕減、苛捐雜稅の撤廢

一、中央並に地方財稅上の統一整理

一、全國課稅機關の連絡

等全國財稅制改革の七十五案を討議するが本第一日は午前九時列席全員中山陵に參拜、午前十時より會議開催となつてゐる、尙會議出席のため財政部長孔照熙氏は二十一日午前七時上海より入京した

現內閣の存續に樞府側でも困難視
＝責任政府の建前から＝

【東京國通】帝人事件波及と共に政黨の歸趨は注目されるが樞府の意向は左の如くである

齋藤首相は事件擴大するも時局擔當を希望してゐると觀られるが今度の不詳事件は自己の利益を圖つたかとも思はれるが大臣をはじめ內閣を無視せるもので又責任政治の建前よりも內閣の存續は困難だらう、後繼內閣には中間內閣の實現が豫想されるが後繼者には現在迄に世間より疑惑をかけられぬ信望厚いものでなければならない

國民同盟より辭職勸告文を手交

【東京國通】國民同盟加藤幹事長、淸瀨、岸、高橋の四氏は總務會の決議に基き午前十一時三十分官邸に齋藤總理を訪問後首相の辭職勸告文を堀切翰長へ手交午後零時半辭去した

後繼內閣說の下馬評に上る人々

【東京國通】政變必至の氣構へで早くも後繼內閣の策動も暗々裡に開始されて居る形勢にあるが、宇垣說、平沼說に比し淸浦說も案外有力で情勢を綜合すれば政變は六月初旬と觀らる

宇垣朝鮮總督
＝上氣嫌で語る＝

【京城國通】後繼內閣候補として取沙汰されてゐる近く東上の宇垣總督は上氣嫌で左の如く語つた

高橋藏相が止めても齋藤內閣のお手際なら補充工作は立派にやつてのけるだらう中央政界は今興奮狀態の模樣なか譯なく治るさ、後繼內閣の話題に私が上つてゐる相だが何かあると必ず私の名を書き出す、この常習犯は頗る迷惑千萬だ、そんな事より東上したら鮮米差別待遇は朝鮮統治上不愉快な事だから利害關係を超越した米穀策を考へて貰ふ樣に中央當局に談じて來やう

政局觀測に兩說

【東京國通】政府部內には黑田次官問題については種々の噂が傳へられてゐるが大体此の程度で止まるのではないか即ちこの程度で後は召喚があつても參考人程度とすれば六月中旬頃までには大体一段落を觀るだらうとの見解をなすものもある、又政府の方針の如く靜觀主義を取つても六月中旬頃は政府の危機であらうと言ふ觀測もある、尤もこれは事件が餘り進展しないだらうとの見解から出たもので多少警戒を要するが相當注目に價する見方である

片岡直溫氏に勳一等授與

【東京國通】畏き邊では片岡直溫氏生前の功績を思召され特旨を以つて勳一等瑞寶章授與の御沙汰あらせられた

高橋藏相側近者に引責を仄かす

【東京國通】某問題の進展の模樣大藏省銀行局は潰滅に瀕し高橋藏相は側近者に引責の意あるをほのめかし、廿二日の閣議前に高橋藏相は小山法相に對し黑田氏以下の取調べ經過を質した上場合によつては齋藤首相山本內相と長老會議をなし、政府の態度を協議すべく小山法相は別個に齋藤首相にその後の事件の內容を說き、參考に供し齋藤首相、山本內相は事件の全貌と取調べの結果の判明する迄成行きを靜觀するとの自覺論で高橋藏相の心境の變化が虞れられてゐる

漁區再競賣 日取りは二十五日
ルーブル換算率話合ひ進む

【東京國通】二十一日午後三時十分駐日露國大使ユレネフ氏は外務省に廣田外相を訪問し漁區競賣日取りについては既に手續きも完了したから廿五日にしたい旨を述べ、その回答を求むるところあつたに對し、廣田外相は

ソ聯側が去る二月二十日の競賣の結果を是正するといふのであるから日取りは大した問題でないから廿五日に贊成である

と答へた、斯くて來る廿五日ウラジオに於て漁區の再競賣が行はれることに正式決定を見たが　同日の競賣が形式的なものでソ聯側が五十七漁區日本は卅五漁區と夫々落札したものは有效となし、更に殘り五ヶ所の漁區についてはソ聯側か入手し日本は之に入札を行はざる事となる筈である次でルーブル換算率交涉についても兩者の間に話合ひがあつた

その日〳〵

□中米サルバドル共和國遂に滿洲國を承認、嚴たる獨立國たるの證再びこゝに新、敢へて歐米列强に承認を求めて媚びるの要なし、現實は承認を余儀なくせしめるに至る

□帝人事件遂に內閣の危機を招來、國民は果して現內閣の存續を希望し居るや否や

□共產黨リンチ事件聞けば聞くほど彼等の內面の醜狀が暴露

□內部的階級鬪爭をこれことゝせる彼等に階級打破、平等など全く聞いてあきれる

人事往來

▲池水刑事部長（元新京署員）同上上海へ

▲沼田中佐（前關東軍參謀）同上內地へ

▲濱田國松氏（衆議院議員）以下十五名二十一日午後九時三十分着吉林から

▲多田少將（軍政部顧問）二十二日午前九時發大連へ

▲キニー氏（滿鐵囑託デレニュース紙記者）同上

▲安岡正篤氏（金鷄學園長）同上

團体

▲撫順炭販賣所主催團二十九名二十二日午前六時來京國都ホテル投宿二十三日午前六時二十分發南行

▲京都平安高女生三十五名二十二日午前六時來京大陽ホテル投宿二十三日午前十一時三十分發南行

▲大阪浪川學校長團十名二十二日午前七時來京同日午前十一時三十分發吉林へ同日午後七時四十分歸京梅屋投宿二十三日午後四時三十分發南行

▲大牟田商業七十名廿二日午前十一時三十分發南行

日滿悲曲 生命線を行く（上映）
國友雄吉　（荒川芳三郎畫）

（百七十七）

燃ゆる憎惡

二人は、夕飯をたべ〳〵話してゐる。

山の夕陽は落ちるが早い。いつか、紫色の暮色が、匿るやうに檻の外まで、そつと忍び寄つてゐる。

だが、向ふの室から覗かれてはとそれを警戒して、わざと、障子は閉て切つてある。

「障子を明けませうか。淸々しますから――」と、伸は、何も知らないから、それを開けやうとする。

「いや。灯取蟲が、飛込んで來て、しやうが無いから」

少々暑いくらゐは我慢して、そんな宜い加減なことを言はねばならない彼等だつた。

「だつて君、同じ旅館に居て、さつぱり樣子がわからないなんて、それはチト、受取れない話ぢやないか」

邦彦は、聊らか不平らしい語氣である。

彼は今日、銀行の休みを利用して、わざ〳〵箱根へ來たのは、無論可なりの期待があつたのだ。

ところが、來てみると、スッカリ期待は裏切られ、楠本の報告を聞けば、聞くそれは、あいまいなるものであつた。

「それがねえ、都合の惡いことに、二人とも僕を知つてゐるものだから――」

「それは、初めからわかり切つたことだ」

「でも、伸一君に、若し見つかりでもして御覽なさい。滿洲の一件もあるし、それこそ騷ぎですぜ」

さう言はれると、一言も無い邦彦であつた。

「それぢや、初めから、箱根あたりへ來るには及ばないんだ」

「さう言つたものでもありませんよ。君でもお役目大切に、夜だつて碌々眠らないくらゐ氣をつけてゐるんですよ」

しかし邦彦は、どう考へても、楠本のいふことを、輕々しく信じられなかつた。

「現に、僕は、もう意地づくだよ。どんな手段に訴へても、伸一から勝代を奪つてやりたい。さうしないと蟲が納まらない」

またしても邦彦の頭に浮んで來るのは、この間、伸一に加へられた侮辱である。同時に、憎惡と嫉妬の念が、またしても燃え上つて來る。

「どうかならないものかなあ――」と、彼は、頗る、もどかしさうである。

「どうかならぬか――とは？」

楠本は、チット箸を止めてゐる。

「伸一の奴、實に生意氣なんで――」

楠本の目には、邦彦の憤懣に燃えてゐる目が、頻りに何かを命ずるやうに思へた。

「また、これでもやりますか？」

聲をひそめて、手眞似で、ちやうどピストルでも擊つやうな恰好をしてみせる。

邦彦は驚いて、怖ろしさうに、烈しく手を振つた。

「いや、違ふ〳〵、僕のいふのは、そんな意味ぢやないよ――」

「ぢやあ矢張り、青柳の主人を、巧く說き落して、女を此方へ奪つてしまふんですね」

「言ふ迄もないさ。だが、僕のこの胸は、只それだけでは納まらないんだ」

「女は女で召上げる。序に、腕の一本も叩き折つて遣りますかね」

「さう〳〵、それも宜いな」

邦彦は、そこで不圖腕を折られて、意氣銷沈してゐる伸一の姿を想像してみた。只それだけでも彼は快感を覺えるのであつた。

彼はもう、箸を休めて、目色まで變つてゐる。

「あッ、默つて來た。シッ―」

楠本が、突然、手をあげて制した。

伸一の室の方から、女の賑やかな笑ひの聲が、こぼれるやうに聞えて來た。勝代の聲であつた。續いて、伸一の笑ひ聲。なかなか睦まじさうである。

邦彦は、またしてもムラ〳〵と嫉られる嫉妬心を、どうすることも出來なかつた。

乘車券發賣誤差から 佛國青年止れ
在佛ビューローの勘定違ひ けさ新京驛の出來事

新京、神戸間乘車券發賣の間違ひから神戸に行けず新京に待機のやむを得ない日本語も滿洲語も解せん—フランス靑年—廿二日午前七時三十分ごろ靑い眼をした一紅顏美少年が新京驛助役室に入つて解らぬ

≡言葉≡で係員に話しかけた、助役室では言葉が判らず困つてゐるところに折りよく萬國寢台代發所新京駐在員リゼツコフ君が通りかゝつたので通譯を託しやつとその眞相が判つた、この少年は佛蘭西生れのマルセル(一八)といふもので神戸に商用でゆくためパリーを今月十三日出發して二十二日午前七時着列車で新京に到着し直ぐ九時發大連行列車に乘替へるため助役室に新京神戸間の乘車券引かへを求めに來たものである、しかし彼が滿鐵委託乘車券發賣所、在パリ、エーピーノルデイスクレーゼビューロー會社で求めた四十四圓六十錢(新京神戸間)の三等乘車券は滿鐵規程によると三十三圓三錢になり、急行券代二圓二十五錢を合せて三十五圓二十八錢になるので彼がパリーで支拂つたのより安くつき、それと同時に新京、東京間には三等乘車券は發賣出來ぬやうになつてゐるためどうしてもこのまゝ乘車券

≡引替≡の要求に應ぜられぬとて拒絶した、困つた揚句マルセル君は神戸佛國領事に打電して四十圓の送金を依賴し、金の到着まで新京に滯在することにした

御名代宮御來滿で 滿人旅館業者に注意
けふ新京署樓上に集めて

秩父御名代宮殿下の御來京に際し新京署では警衛の萬全を期すべく高山署長以下各幹部大童となつてゐるが二十二日午前十一時から管內滿人旅館業者を同署樓上に集め司法高等、保安、衞生の各主任から取締につき注意をなした

聖旨傳達の
桑折侍從武官廿三日來京

駐滿海軍將兵に聖旨傳達のため來滿せる桑折侍從武官は黑木中佐、松本少佐と共に廿三日午後七時卅分着列車で來京するが、在京中の日程は左の如くである

廿四日午前九時駐滿海軍部訪問、午前十一時 皇帝謁見(宮內府)午後一時卅分軍司令官訪問(軍司令部)午後二時鄭總理訪問(國務院)午後二時廿分市內視察、二時四十分國都建設局訪問、新京神社參拜、海軍記念碑參拜、廿五日正午飛行機にて新京發ハルビンへ

豫想外に多額を得た
ハイラルの函館義捐金募集

【ハイラル國通】過般の函館大火に對する當地市民よりの義捐金は人口二萬足らずの經濟的に疲弊甚しき小都市にも拘らず次の如き巨額に達してゐるが、此の數字より觀れば一人頭十五、六錢宛醵出してゐることになりコロンバイル各民族が擧つて友邦日本に注いだ同情の熱烈さが明らかに知られる

滿蒙各警官並に商民 二千圓
一般滿蒙(日本、支那を含む) 三百六十圓
白系露人 二百三十七圓
タ、ール 二百圓
合計 二千七百九十七圓

飢ゑに泣く ルンペンの群
保護會に四十五名

今日この頃の各地から新京目指しての旅行者が激增したがこれとゝもに無一文のルンペンが續々押寄せ食に窮し新京署保安係へ保護方を願出るものが多くなつたが、一方鐵道北部勞働保護會へ救濟方を申出るものが非常に多く、現在四十五名を收容してゐる、これ等の者は賴るところとてなく全くのルンペンで同會でも弱つてゐる

有線無線連絡通話 テスト好成績
日滿間連絡に竿頭一步を進む

【安東國通】近く實現される日滿公衆無線電話は既に今春來新京、東京間に綿密なるテストが繰返され毎次滿足な成績を收めてゐるが、更に竿頭一步を進め利用者の範圍を擴大して新京無電局と滿洲國內其他東京無電局と日本國內某地とを有線電話で連絡し兩國の某某兩地を右の有線≡無線≡有線の接續によつて自由に通話させる案がある、これがテストは去る十六日午後七時半より約三十分間安東電報電話局で行はれたが橋詰局長はその成績を次の如く語つた

當日の天候は薄曇りでしたが空電の妨害も少く最初安東新京間を有線、新京、東京間を無線で繼いで東京と話した時は極めて高聲で滿足すべき成績でした、次で更に東京、福岡間を有線で繼いで安東と福岡と通話した際は距離が長くなつただけ可成り雜音が入つて明瞭さが失はれましたが、これとても平時通話に馴れてゐる方々ならば充分實用に供し得る程度です

中條百合子女史も留置

【東京國通】リンチ共產黨に資金提供の嫌疑で取調べを受けたものは、其數極めて少く十名位であるが、一昨年六月頃シンパの嫌疑で召喚された女流作家中條百合子女史も去る一月廿三日駒込の自宅から召喚され、留置取調べを受けてゐる、同女史は西澤隆二の手を通じて黨資金を提供した外、コップ關係でも取調へを受けてゐるもので、作家貴司山治氏も二月初旬シンパの嫌疑で召喚されたが、少額なため身柄は釋放された

滿洲國加入を 田畑理事傳達
新憲法による東洋体協

【東京國通】日本体協は左の如く發表した

日、比共同で現在の極東大會を解消し新に東洋体育協會を結成し新憲法に於てメムバーシップに關し全會一致を廢して三分の二の贊成で通る事とし、同時に滿洲國の加入は比島とも打合せの上滿洲國の加入申込みあり次第正式に承認する事と決定した、依つて田畑理事は滿洲國公使舘を訪問して滿洲國体協に右東洋体協に加入を申込む樣傳達せられんことを申し出た

日本体協 平沼團長へ感謝電

【東京國通】日本体協は二十一日平沼團長へ

遠征の苦衷は察するに餘りあり、終始堂々衿度を持し奮鬪力戰、日本の態度を闡明されしに謝意を表す、祖國は擧げて榮光ある各位の凱旋を待つ

と打電した、又同体協田畑理事は滿洲國公使舘を午後六時訪問し

日本体協の意思貫徹し新大會が組織される事になり、貴國体協の申込みあり次第メムバーシップとするに決定した

と傳達した

定例會議で 比島大會解消を提議
修正問題のみに止らず

【マニラ二十一日發國通】會議は午前九時開會の手續きをとつたが一先づ支那代表の來着を待つこととなりこの間パルガス氏はケーソン會長に招かれて一時退席修正問題は更に進展し間もなく歸來したパルガス氏を加へて比島側はこの機單に修正問題のみでなく寧ろ大會解消を議決せんことを申出で、改めて十一時開會を約して引上げた

建築の殷盛を示す 新京の窯業界
製造に追はれる有樣

新京の景氣は建築界からといはれるまでにいま建築界は國都建設の第一線に躍づてゐるが、これにつれて新京のよう業界も昨年以來躍進的な

≡發展≡をとげて昨年中における煉瓦の製造は赤煉瓦一億百三十餘萬個、黑煉瓦四千四十餘萬個である六十四萬圓の製造高を示しうち赤二千五百余萬個、黑五百余萬個の賣殘りをみたがこれも本年の建築期に入つて既に賣りつくされ目下各製造會社は製造に追はれ本年中の製造數は兩者合計一億七千三百余萬個と豫想されこれを會社別にみると次の通りである、なほ各よう業會社使用の苦力勞銀は從來

≡銀建≡であつたが近來銀價の變動が甚しいので近く金建にすべく當業者間に協議がすゝめられてゐる

會社	數量	種別
營口よう業	二千萬個	赤
安東	同	同
長春	同	同
新京	一千萬個	同
福昌	同	同
建築助成よう業部		同
松龍	六百萬個	同
同	二百萬個	黑
松村	六百萬個	赤
滿和	同	同
吉長	同	同
內鮮	同	黑
岸	同	赤
三田組	同	同
大連	同	同
東亞	同	同
滿洲	同	黑
三省	同	同
東省	同	同
山野	同	同
東華	三百萬個	同
渡邊	同	赤

無許可で 拳銃を所持

朝鮮慶尙北道ァ邱府鳳山町二一一漢城旅館止宿金炳奎(二一)は廿一日午後九時ごろ無許可のブローニング拳銃一挺實彈十七發を所持し城內五馬路を徘徊中を新京總領事館署員が發見引致し目下取調中である

新京署新廳舍 六月一日に 落成

新京署では昨年八月から廳舍の增築に着工—竣工をいそいでゐたがこの程ほゞ落成し電話、電燈の取付に取かゝつたが六月一日には移轉の運びとなる豫定である、なほ新廳舍移轉は署長、警務係、高等係司法係、衞生係、會計係である

新街の日記

武田特務曹長の 遺骨迎送

二十三日午後三時二十五分着列車でハルビンから○○隊第三○隊の武田特務曹長の遺骨到着、同四時三十發列車で內地へ向け送られる

全滿朝鮮人聯合會 關係者を招待

全滿朝鮮人民會第六回聯合總會は既報の如く廿一日午前九時から新京ヤマトホテルで開催し、終つて午後六時から關係者を多數招待し盛大な宴を催した、デザートコースに入り、野口聯合會長の挨拶があり終つて關東軍特務部梅本移民部長の謝辭があり、同八時閉會した

滿洲國の 大掃除期變更

滿洲國では從來毎年五月十五日と十二月十五日の二回に大掃除を行つてゐたがこの期節は氣候上からみて不適當なので新法規作成まで暫時毎年五月一日から六月一日までおよび九月一日から十月一日までの間に各一回各戶の大掃除をすることに變更した

逆產處分 品即賣會 二十三日限り

靑井表具店美術部主催の逆產處分品即賣展覽會は二十日から祝町太子堂で開かれてゐる初日の如きは二千五百名からの入場者あり丁鑑修、金璧東榮厚、石丸中將、小林少將など日滿大官連も觀覽に來駕したが、いよいよ二十三日限りで晴雨天にかゝはらず絕對に日延べしないと

鐵板泥棒

山東省生れ住所不定杜興仁(三〇)は二十五日午前五時ごろ黃瓜溝淺野物產株式會社置場から鐵板十四枚を竊取し荷車で城內に運搬中を永樂町二丁目で新京署中谷刑事が發見逮捕した

福田商店から 盜む

奉天省生れ住所不定鐵永芳(二四)は二十一日午後九時三十分ごろ日本橋通福田商店からカモイのキリメツ二打入一箱を竊取し逃走中を新京總領事館署谷口刑事に逮捕された

けふの銀相場

鈔票對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
國幣對鈔票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]

中央軍交替開始 山海關密偵 頻りに出沒

【承德國通】去る十七日密雲より某方面に達した情報によれば、中央軍の第卅五師は、第十二師と交替すべく既に永定門城外兵營に到達した模樣で、過般より同方面に頻繁に步兵砲、高射砲の移動が行はれてゐたのも此のためであつて、中央軍に於ては省政府と緊密な連絡をとり、密雲方面より山海關に至る線に相當の密偵を出してゐる模樣であるが密雲縣公安局に於ては右軍の行動を秘匿するため一般住民の夜間外出を嚴禁してゐる

經費廿五萬元
滿洲國航路標識單獨工作開始

【ハルビン國通】滿洲國は愈々近く

一、黑河より黑龍江を第一線
二、三江口より黑河を第二線
三、三江口よりウスリー河を第三線

とし黑河に航政分局を設け技術員八十名、經費廿五萬元を以て水路標識設定の單獨工作を開始する事となつた

シカゴ家畜 集散場大火
損害數百萬弗

【シカゴ十九日發國通】十九日午後シカゴの家畜集散場より發火、火は見る見る內に擴大延燒地區は一平方哩に亘つた、負傷者十數名を出し家畜の燒死も多數で損害は數百萬弗に上る見込みである、因に右は一九一八以來の大火と言はれて居る

潭月池減水は ひさご池に水が移轉
御名代宮御來京までには修理

西公園潭月池の減水理由は潭月欄底の微小穴から水がもれひさご池のところにボコボコ噴き出てゐることが發見されたので早速修理にとり掛つて日夜兼行で修理工事をやつてゐるのでスポーツの宮殿下御來京までには間に合ふ豫定なほ修繕が終れば一雨ごとに增水の見込である

手塚北公の 遺稿出版

市內東三條通合資會社松茂洋行代表手塚豐次郎氏逝いて一年、故人川柳を好み「北公」と號し柳壇に名あり、令兄京城醫大教授醫學博士橋光太郎氏の手により「北公遺稿」が出版され、故人の知己友人に頒たれたが卷頭、同人水府の題字、故人の肖像、「公休日掛かれば損な電話なり」……など五句故人の筆跡、略歷、同志三十八氏の悼吟、遺稿二百十一句を蒐め、卷末に令兄の小記が載せてある

依蘭佳木斯に 協和會が辨事處新設

【ハルビン國通】民族協和の爲活躍を續けてゐる協和會では更に協和工作網の擴充を圖るべく、今回松花江下流依蘭に地方事務局を、佳木斯に辨事處を夫々數日中に開設する事となつたが、右の開設をみれば富錦辨事處と相俟つて其の活躍は見るべきものあるべく大いに期待されてゐる

モダン銀座で 無錢飲食

東五條通下宿業滿日舘止宿松浦宜五郞(二五)は二十日午後九時ごろから富士町カフエーモダン銀座で三十圓余の無錢飲食をなし新京署に檢束された

衆議院視察團員 交々語る

衆議院派遣の政友會選出代議士濱田國松氏を團長とする衆議院議員滿洲視察團一行は清津經由廿一日午後九時半着列車で來京、直ちに東拓ホテルに入つたが濱田(政友)靑木(民政)由谷(國同)の三氏は帝人事件に絡る政局の動向に就て左の如く夫々語つた

濱田氏(政友) 清津、羅津、雄基の三港に個々としては投資額の多大なるに比して不滿がないでもないが國防上經濟上或は漁港としての特長を有し、將來の發展は期して待つ可きものがある內閣か黑田問題で危いつて?高橋藏相が議會での聲明もあり黑田次官が收容された今日責をとるのは當然だ、勿論首相も責任を負はねばなるまい、然しそう急にといふ事も無からう

由谷氏(國同) 國同が首相に辭職を勸告したつて?それは當然の事だよ、綱紀肅正が一枚看板の現內閣だ、議會中閣僚が二人迄綱紀問題でやめた時既に辭職すべきだつた、今度はいくらスローモーションでも居たゝまらないだらう

靑木氏(民政) 帝人事件が意外に大きな波紋を描き、遂に政局に動搖を來すに至つた、今日列車の中で黑田次官が免官になつたと聞いたが、これは惹いては大藏大臣の責任問題となり結局責を負つて辭職する事になるだらう、そうなれば現內閣は遂に瓦解の外なからう

恩民、惠民 劃期的興凱湖入り

【ハルビン國通】江防の完璧を期すべくウスリーに向つた江防艦隊の利濟外四精鋭は豫定通り廿日堂々虎林に着いたが、その內恩民、惠民の二艦は更に廿一日未明虎林を發し江防の最南端興凱湖に向つた同航路は帆船の航行さへ未だ稀な處女航路で今回の二精鋭艦の興凱湖入りは實に江防艦隊劃期的の壯擧で、長く史實に止めらるべきものである

吉林の娘々祭
催しものが盛澤山 無料救護、施藥等々

吉林北山廟へ娘々祭は六月八九、十の三日間同廟で執行されるが北山廟宣傳委員會では本年はこれを大々的に宣傳するため本月二十六日から六月十日まで十六日間ポスターの配布、映畫、ラヂオ放送、講演などを行ふ外省立病院は宣傳期間中無料で救護をなし協和會藥業工會は貧困者に無料で施藥することゝなつてゐる

日滿共通電氣法 規制定委員會 六月上旬新京で開催

【大連國通】滿洲電氣協會を母體とする滿洲電氣委員會では豫てより滿洲に於ける電氣統制を計畫し種々材料の蒐集に努めつゝあり更に日滿共通の電氣法規の研究に着手してゐたところ最近愈々其の準備も整つたので六月上旬新京に委員會を開催し具體化を圖ることゝなつた

滬煙沽海底線 回收完了 業務開始

【上海廿日發國通】大北電信會社の上海煙臺(芝罘)太沽間海底線は南京政府交通部、大北會社双方技術者立會ひの下に上海、芝罘太沽三共支那側の線に切り替へられ、廿日午前一時から支那側電報局で電報の發受を開始した、斯くて多年の懸案たる大北海底電線は完全に支那側に回收された譯である、右線は全長百餘浬、平常一日の收入は七百餘元となつて居る、因に交通部が大北會社に支拂ふべき金は十九日支拂ひを完了した

法帝戰法政快勝

【東京國通】六大學野球リーグ戰帝大對法政の野球は法政先攻、九對五で法政快勝した得點左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	1	0	2	0	3	1	1	0	1	9
帝大	0	0	0	1	0	2	2	0	0	5

手輕で美味い サンドウヰッチ
變つたこしらへ方二種

(一)鮭のサンドウイッチ=材料、六人前として、パン半斤、鮭小罐一箇、胡瓜小一箇、マヨネーズソース大匙二杯、鹽、胡椒、(作り方)パンを二分程の厚さに六枚に切り、橫に二つに切り、耳の固いどころを切り落します、鮭は、罐から出して身をほぐし、マヨネーズを加へ、鹽、胡椒で味をつけておきます、胡瓜は皮のまま鹽みがきにして水で洗ひ小口から薄打にしておきます、六枚のパンに、鮭を平になすりつけ、その上に胡瓜の薄を並べ鹽をぱらつとふりかけて上から、一枚のパンを被せて、濕り氣のある布巾に包み輕い壓しをして二三十分間おきます

(二)ロールドサンドウイッチ=材料、パン半打、鷄肉二十匁、ハムのみぢん切大匙一杯、マヨネーズ大匙二杯、鹽胡椒(作り方)パンは六枚に切り耳を切り落し、鷄は茹でて肉挽にかけ擂鉢で擂り、それに細く刻んだハムとマヨネーズとを入れてまぜ合せ、味が足りなかつたら、鹽、胡椒をます、これを六枚のパンになすりつけ、小口からくるつと卷き濕り氣のある布巾に包み、輕い壓しを三十分します

忠靈塔寄附者(卅)
新京日日新聞社扱

一金百圓 國際運輸株式會社圖們輸送部 松尾光治
累計四千九百四十三圓九十一錢

天氣と氣溫

天氣 西の風晴一時曇
氣溫 最高 十五度八 最低 十度七
日出 前 四時 十分
日入 後 七時 〇六分
月出 後 零時 四十九分
月入 前
滿潮 前 後
干潮 前 後

公示第三號

會長 品川 主計
副會長 田中 善平
會計監督 松田 彌三郎

右本月十八日新京總領事館ニ於テ本會評議員會ヲ開催シ互選ノ結果頭書ノ通當選本日付總領事ノ認可ヲ得タリ

昭和九年五月十九日
新京居留民會長 品川 主計

弊學園の總務山田悌一、幹事今井和佐久、指導員樹下淸、學生武田六藏、後藤宇三郎、龜澤貞雄、菅原寅夫、室田隼雄儀本月十七日學園所在地より寧安縣公署へ出張の歸途鏡泊湖北端に於て優勢なる匪賊の襲擊を受け遭難致し候ここに生前御懇情を賜りたる各位に對し不取敢御通知申上候

追而遺骨到着の上當地に於て告別式擧行の筈に付日取決定次第更に御通知申上候

昭和九年五月廿二日
新京東一條通五九
滿洲國鏡泊學園新京事務所長 宗村傳喜

釋尊降誕の意義（四）

新京佛教會金剛寺　利光智玉

その所謂超越せる世界の實相はそこに到つたもののみが知りうるのであつて而もそれは絶對的であると言へるかも知れないが絶對主義では決してないのであります苦の世界が相對的に繼起するが事實としての苦は存在するにも係らずそれを超越した態度を事實とりうると直に所謂苦滅の相對が起りうるのであり結局相對的なることに變りはないのであります

×　×

以上のやうな事を説かれたものとして十二因緣とか緣起とか言ふ事を解することが出來るのであります今この相對主義を單に苦起或は苦滅の相對とのみ解せずにその他廣く應用を引き出すことができるのであります

思想の方面から云へばこの相對主義は創造神靈魂の否定といふ方面に現はれて數多の説法になつて居ります社會生活の方面から言へばこれが有名な印度の階級制度に對する非難となつて現はれて居るのでありますす印度の社會にあつては婆羅門刹帝利吠舍首陀羅の四階級はそれぞれ梵夫の口腕腿足から生れたのであるからその職別聖卑は決定的のものであると言ふのでありますこのに外も數多の階級があるがそれらは決定的のものであり絶對的のものであるとするそして教育殊に宗教々育は始めの三階級のみこれを受くる事を得而も第一階級のみ宗教家教育家たり得と云ふのであります

そんな社會組織は勝手に作り上げたもので決して絶對的のものではない人間の價値はその道徳的なる事によつてのみ定まると佛は獅々吼せられ事實佛教徒は佛教の弘まる所に於ては一様に階級打破を爲して來或は階級融和を爲し遂げて來たのであります、ある社會的習慣の爲めに階級のある名を有するに至りその名を冒すのは構はないとしてもそれらの特權があるべき筈はない人間は全く平等であるべきであるが平等なる理想が實際化すれば相對主義少くとも機會均等主義とならざるを得ないのであります

男女問題にした所が同じであつて男があるから女があり女があつての男であります絶對的に無關係なるべき程の特權を男子のみが持ち得るのは不合理でなければならぬ人間は男女が一体となつて始めて完成すると佛斷して信じもせず言はれなかつたが男子の構成せる社會が相對的なると同様に女子の世界も相對的であり從つて男女の世界も相對的であると見られたのであります

×　×

今から二千五百年も前に女子の地位を明確に認識した人は佛を除いてはあるまいと思はれる何となれば比丘尼教團の創設が完全にこれを物語つて居るからであるその教團法規の示す所によれば實に完全に男子と同等に權利義務を負はされて居るその當時に於ては只今よりも女子一般が文化に參與せず從て低い地位にあつた事は事實であり殊に印度に於ては甚しかつたのでありまず

この階級制度無視女子解放等は釋尊の相對主義からときうる主なる二方面であると思ふ人生々活を事實的にし社會共生の實效を奏せしめた主義だと私は考へたいのであります

忠靈塔建設費募集

帝國の生命線確保滿洲國建設の大業に殪れた幾多忠勇なる英靈を慰め且つ其功績を永遠に記念し滿洲の護りたらしめんため新京、哈爾賓、齊々哈爾、承德の四個所に大忠靈塔建設の議成り關東軍司令部内に忠靈顯彰會を設置し汎く淨財を募集中であり當社に於ても右寄附金受理を取扱つて居ります、當社扱ひの寄附者芳名は紙上發表、改めて忠靈顯彰會から受領證と感謝狀が送られます、期限は今月末限りです各位の熱誠なる御賛助を切望致します

新京日日新聞社

本社特選　名士圍碁對局（二十）

元、山梨縣知事、代議士　加藤平四郎
政友會三多摩重鎭、聯珠四段　小島幸藏

互先先番

●一　たの十七
○二　れの四
●三　れの十五
○四　ほの十七
●五　にの三
○六　にの五
●七　はの八
○八　への四
●九　はの五
○十　にの四
●十一　はの四
○十二　はの三
●十三　はの二

本日●一より●十三まで

對局者の感想

加藤氏曰く『小島氏は三多摩政界の大御所ですので何となく體の引締る樣ひです。兎に角一生懸命やらせて頂きます』

小島氏曰く『加藤氏は實力二段格と稱されてゐる政治家中切つての實戰家ですので、餘程緊張して對さなければなりません。然も僕の白番では全く背水の陣も同樣です』

觀戰記

雲玉山人

政治家の圍碁對局といふと、何となく素人くさい感じがいたしますが、どうして〳〵此の兩氏の棋力は專門家裸足の堂に入つたもので、小島氏は故鬼池田先生より實力三段充分と折紙を付けられた強豪。加藤氏亦、二段格として公認せられつゝある。既に專門棋客の域なのです。果して此の兩氏、如何なる戰況を展開するや、愈々對局は開始された。

これから流行する恐しいチフス

かゝらぬ樣御注意が肝要

醫學博士　大村正夫氏談

チフスと極つてからの排泄物の消毒は完全に行はれても、まだ診斷のつかぬ前に患者の出した病菌や保菌者の知らず識らずに出してゐる病菌は消毒されずに世間に出されます

萬一この病氣に罹つたらなるたけ早く、傳染病院や病室へ入るのが身の爲人の爲です、隱してはいけませぬ、一方には出來るなら一般の人々、少くともかつてチフスをやつた人及ひその家族のもの及飲食物を取扱ふ商賣の人々の糞便の檢査を行つて、出來得る限り保菌者を見つけ出して之を監督する事が必要です、また我國では昔から、糞便を肥料とする風習があるために、一度世間へ出た病毒は忽ち擴がる危險があります飲食物はすべて一度煮沸して用ゐることが必要です水道の水は生で飲んでも差支ないが共同の井戸水は生で飲ではなりませぬ、用水にするにもクロールカルクの少量を入れて使つた方が安全です、井戸の大きさにもよるが凡そ小匙へ二三杯を溶かして夕方台所がすんでから入れます、魚貝、肉類、豆腐などは少くとも、夏期に生で食ふのは甚だ危險です、野菜も生で用ゐるならクロールカルクを入れた水、即ちバケッ一杯の水へ小匙一杯位落かしていれたものへ三十分以上漬けてから洗つて用ゐる方がよい野菜はよく煮れば傳染病や寄生虫病の豫防にはなりますが一方野菜の食品としての價値を少からず失ひます、また多くの傳染病の媒介者である、蠅の驅除を一致してやりたいものであります、暴飲暴食はこの病氣を誘ひますから愼ねばなりません、チフスは老弱のものより壯健のものの方が余計罹りますから少しも安心は出來ません、平生飲食物を煮沸してとると云ふのは言ひ易くして仲々行ひ難いことでありますチブスには絶對にかゝらぬといふ方法は未だありません

海の外から

病人へ電氣紙

米國衛聯協會

紐育市に本部を置く米國衛生聯合組合協會では快復期に向つた患者或はリウマチス其の他神經系統疾患一般病人に、對して電流の通ずる仕組みを有つ電氣紙を室内で使用せしむることに決定、全米各地百廿支部に之が見本の交附を開始した

一分間に一哩　超速力水雷艇現る

佛國海軍當局では長さ六、哭時速七〇哩、水雷發射管二個を有する水雷艇を建立、此の程地中海で威力試驗の結果好成績を收めた、尚、此の水雷艇は一千馬力のモーターで列強をスピードアップしたもの

ウヰンナ市廳内に兒童保護局を設置

墺國ウヰンナ市では豫て兒童保護萬點の實を擧げる計畫中の所、今度市廳内に兒童保護局を設置、市内三十五箇所に支部を置き母性相談係には特に女の醫學博士二名を任命、出產から育兒に至るまで無料で世話することとなつた

ナチス精神を紙芝居で徹底さす

獨乙の或る町ではナチス精神を眼を通じて勞働者や子供達に徹底さしたいとあつて、こちらで言ふ例の紙芝居式の人形を手輕のステージでナチス張りに踊らし轉々町から町へ無料で見せて廻つてゐる篤志家ゲルハン、カルクといふ好々爺がある

新刊紹介

▽經濟滿日（五月號）主要記事、農民救濟と家畜の供給、滿洲商事會社設立、農民救濟の途、滿鐵請負の滿洲國新七線その他、一部金二十錢、發行所大連東公町同滿洲日報社

▽自動車界（五月號）自動車練習所巡り、自動車事故裁判運轉手試驗問題解答その他自動車關係者の好指針、一部金三十錢、發行所東京芝川口町其社、新京は市中各書店にあり

▽高粱（五月特輯號）娘々さま、モモイロマンダン、モダンウキヨ哲學、その他一部金三十錢新京日本橋通七二高粱社發行

ラヂオ

二十三日（水曜日）新京

- 午前一一時五分滿洲音樂（全滿並日本全國中繼）
- 同一一時四〇分ニユース（日滿兩語）
- 同一一時五九分時報、滿洲音樂レコード
- 午後〇時五分經濟市況（奉天より日滿兩語）
- 同一時〇分演藝（滿語）　西群仙　金花
- 同三時二〇分ニユース（日滿兩語）
- 同三時三〇分經濟市況（奉天より日滿兩語）
- 同四時三〇分ニユース（滿語）
- 同四時四〇分ニユース（鮮語）
- 同四時五〇分ニユース（英語）
- 同五時〇分子供の時間（奉天より）
- 同五時三〇分講演振興農村與協和會之對策滿洲國協和會中央事務局　張翰青
- 同五時五五分氣象豫報番組豫告（滿語）
- 同六時〇分ニユース（東京より）
- 同六時二〇分滿語講座　高宮盛逸
- 同六時四〇分日語講座　植松金枝
- 同七時〇分謠曲（東京より）　春日トヨ丸
- 同　三味線　春日トヨ晴
- 同八時〇分落語（東京より）　柳家小文治
- 同八時三〇分時報ニユース（東京より）
- 同八時四五分ニユース氣象豫報番組豫告
- 同九時〇分演藝（滿語）
- 同　引續ニユース（滿語）

私鹽の侵蝕を排除 密輸入を防止
鹽價は著しく低減されん
財政部緝私網整備

滿洲國鹽制の統一改善は財政部に於て具体的に着々其歩を進めてゐるが、現在私鹽の侵蝕約七百萬圓の巨額に上り財政國策上之が撲滅は刻下の急務で財政部當局に於ては之が密輸を取締るため、緝私網を整備して嚴重なる監視を爲し不法行爲の一掃に努め、又以て可及的に鹽税並に鹽價の引下を期してゐる、斯くて財政部では關東廳及朝鮮總督府當局とも連絡して密輸を取締つてゐるが、尙鐵路總局とも右取締りに關する具体的協定を作り相協力して之が取締りを一層徹底する事となつた、尙右七百萬圓の私鹽が一掃された曉には現在高い高いと云はれてゐる滿洲國の鹽價も先進國のそれと大差なく著しく低減され得る見込みである

昭盛號　撫　順
坂本商店　大連、兆南　大連市浪速町　新京、ハルビン

滿洲セメント會社・創立總會開催

【奉天國通】昨年來日滿兩國關係當事者間に於ける計畫着々實現化されつゝあつた滿洲セメント株式會社は本年二月十日日本政府の四月二十七日滿洲國政府の認可を得去る六日奉天總商會に於いて創立總會を開催し、定款及ひ事業計畫に基き、業務を開始することになつたが同會社の事務所は、當分奉天附屬地昭和ホテル内におき、社長篠原宗吉、副社長林鶴泉、常務取締役法旭東、吳裕泰、峰旗善充氏外數名にて業務を擔當すること▲なつた

新鑛業法
七月迄に公布か

今春解氷期までに公布を期待されて居た滿洲國新鑛業法は法制局で審議の結果原案に不備の點があり主管廳たる實業部より改訂案の提出迄保留の形となつて居るが愈々鑛業界の活動期に入つたので一日も早く實施すべく再起草を急ぎ七月迄には公布すべく準備を進めて居る

中華匯業三年振りで
株主總會開催

【天津二十一日發國通】現北平政務整理委員王揖唐氏が日本に於て復活運動を爲しつゝあると傳へられてゐる中華匯業銀行當地英租界の整理事務所では二十日午後一時より三年振りで臨時株主總會を開催、決算報告をなすと同時に各重役の改選を行つた、同行は大正五年寺内内閣時代資本金一千萬圓で成立、大正八年臺灣銀行、朝鮮銀行並に日本興業銀行は同行を通じて中國有線無線借款並に吉黑金鑛森林借款二億五千萬圓の貸出しをなしたが昭和三年濟南事件以來の排日で同年十二月遂に休業したものである、當時の支那側預金者は皆日本側が關係してゐる事に信用をおいて預金したものだから（約百萬と觀らる）出來ることならば復活させ度いとの意向は各方面にあるも現實問題としては同行の復活は先づ不可能と觀られてゐる

台灣茶の滿洲進出
大連に仕入組合設立さる

【大連國通】臺灣に於ける茶の生産高は年額三千萬斤以上に上りつゝあるが地場消費は僅少にして大部分は輸出向である、從來南洋ジャバ方面への輸出相當多量に上つたが最近高關税政策に禍せられ此の方面の輸出全く不振に陷つた折柄臺灣當業者は支那茶の需要年額五百萬斤に達すと稱せらるゝ滿洲國市場に着眼し昨年來試驗的に種々製品を滿洲國に輸出しその他調査員を派遣する等滿洲國人の嗜好並に販路を研究して居たが此程品種その他につき目算が立つたので今年は新茶出始めの五月頃を期し大量的に滿洲國への輸出を企圖しつつありとのことである、大連に於ても彼上の如き形勢に刺戟せられ本年一月下旬『臺灣茶仕入組合』なるものが設立せられ地場と相呼應して目下臺灣茶の奥地賣込みを計畫中で組合員氏名左の如くである

（本店）　（支店）
錦記茶行　大連市大山縣通り　新京、奉天、ハルビン錦州
大信洋行　大連市監部通り
盛進商行　營口　大連、奉天、通遼

噸税法の改正　法制局で審議
七月上旬には公布の豫定

滿洲國海外貿易促進のため現行噸税法を改正、過重に過ぐる現行噸税を引下げ船舶の滿洲國各港への寄港を容易ならしむべしとの海運、貿易業者の要望により財政部で昨年來研究中であつた現行噸税法の改正は既に成案を得目下法制局で審議中で遲くも七月上旬までには公布される筈であるが改正の要旨は噸當り國幣六角二分四厘といふ過重に過ぎる現行税率を大英斷を以て根本的に改正、切下げを行ふと共に納税後四ヶ月有効な現行法を寄港納港制に改め尙ほ實質的に半額以上の引下げを行ふ豫定で、右により從來の課税過重の非難も一掃せられ各國船舶の營口、安東、各港への入港も激増するものと期待されてゐる

正太鐵路の敷設費　千五百萬元
支那、佛國へ借款提議

【北平廿一日發國通】最近某方面の消息に依れば、昨年三月表面完濟の筈の對佛正太鐵路借款中爲替變動に依るフランス側の損失は今回支那側の承認する所となり同鐵路軌道開鑿費も合せて一千五百萬元の新借款を提起した、右は將來山西省内鐵道進捗の結果による西南鐵道との連絡を阻止し、山西モンロー主義を壓迫せんとする中央側の意向なりと傳へられ最近閻錫山は省内鐵路の進捗を圖るべく天津より赴けるソ聯領事バケルケフと鐵道鑛山油田開發に就き重要商議を遂げた

京圖線其他の貨車配給良く　木材饑饉杞憂となる

【奉天國通】國都新京を始め都市奉天、ハルビン其他全滿主要都市の大々的都市計畫、函館大火災に依る木材の需要激増及び鐵道輸送の不完全は滿洲に於ける木材の一大飢饉を齎すものと豫想されてゐたが此の豫想は何なく一掃され最近極めて順調に其の需要を滿し得るに至つたことに關し某關係者は左の如く語つた

滿洲國建設以來新京をはじめとして各都市の發展は素晴しいもので、これに要する木材の需要量も往年とは比較にはならぬ程増加して來た、又鐵道の急速なる敷設、加ふるに函館の大火災で其の需要は益々増加し鐵道輸送の不充分も手傳つて當然木材飢饉が豫想されてゐたが京圖線を始めとし各鐵路では此の大需要に對應するため少からぬ犧牲を拂つて木材輸送貨車の大々的増發を行ひつつある結果此の木材饑饉は單なる思惑として消え去るに至つた、右の思惑に依つて多少木材價格の變動はあつたが現在では順調に動いてゐる、現在は京圖線に依り新京方面に送られる木材は一日平均約三百噸は下るまい

新京を中心とした　綜合經濟情況（六）
滿洲事情案内所調査

醬油、味噌釀造業　當地に於ける醬油、味噌釀造工場としては大正八年の創業にかゝる滿洲醬油合資會社と昭和七年新に開業した日本人經營のもの二社、外に滿洲人經營十工場があり、醬油の年生産高は滿洲醬油會社の九〇〇石と他工場と合せて二千石内外に過ぎず、急激な人口膨脹に伴つて事變前の新京に於ける一ヶ月の消費高三百石内外であつたものが現在に於ては其の二倍に達し到底當地に於ける釀造高を以てしては其の需要を充し得ない狀態である、其の供給不足量は日本人側岡田醬園販賣店、碇倉洋行、奉天醬園出張所、滿鐵消費組合等々

滿洲國側大通公司、萬康醬園外數軒の小規模釀造業者に依つて補はれてゐる

最近日本醬油の需要は滿人の間にも增加の傾向にあるから將來の消費量は益々增加率を高めるものとみられ、當地斯業の有望性は確實であると云はれてゐるが只地元釀造家にとつて滿洲國鹽税の負擔輕減の問題が殘されてゐる

次に當地釀造味噌の需要供給狀況を見るに、滿洲醬油釀造會社製日本味噌は、年額三萬二千貫で、之が南滿沿線及吉林哈爾濱等に多少移出されて居るに止り、商品としての價値は今後にあるものと見られるべく、滿洲國側各醬園の製味噌も

...は醬油と共に漸く地方消費を充す程度に止つてゐる

燒酎釀造業　當地に於ける燒酎釀造業即ち燒鍋は、既に百餘年前より行はれ、滿洲國人獨占の工業として、他國人の競爭を排除し來つてゐる、現在工場數は洪發源を初め附屬地、城内を通じ六軒を數へ、最近年産額二百五十萬斤に達し、高粱、大麥、小豆を原料とし南滿一帶京圖線及附近背後地に販賣してゐる

老酒釀造業　當地斯業工場は現在僅か二軒で何れも規模極めて小さく、少數の山東人の需要に應ずるに過ぎない

滿酒釀造業　滿酒の釀造は石川酒造場他二軒で、石川酒造場の一ヶ年生産能力は二千石である、その原料としては滿洲米及朝鮮米を使用してゐる國都新京への邦人人口集中は…より本質も良好であるから當地に於ける斯業の前途は有望であらう

土木建築　當地に於ける斯業は歐洲大戰前後に於ける、建築熱の勃興及人口の增加に從ひ、漸次活況を呈し、大正七八、九年頃に至り、斯業の最高潮時に達したが、其後戰後の不況襲來すると共に逐年不振に向つた

昭和五年度銀暴落に依る建築材料の低落と工賃の下落とにより、工業不振の折柄にも拘らず、市中工事は四年度に比し僅かに減少したのみである六年度は從來當地斯業の大部分を充してゐた滿鐵及關東廳陸軍關係の工事が著しく緊縮された爲請負件數激減し當地斯業は苦境に沈淪してゐたが當地が國都と決定して以來、俄に建築熱勃興し、非常な活況を呈じてゐる、即ち八年度の工事費總額は、滿洲土建協會新京支部の調査によれば諸官廳、滿鐵の工事六百五十萬圓（官給品社給品を含まず）民間工事六百萬圓合計千二百萬圓内外で、内九割は建築、一割が土木工事である、以上に要した工事材料は

砂二萬九千立坪（五十九萬六千圓）木材四千二百車（五百四萬圓）煉瓦一億個（百六十萬圓）石炭一萬七千噸（二十萬圓）セメント四十九萬九千袋（八十九萬九千圓）砂利一萬二千立坪（三十六萬二千圓）合計八百六十九萬八千餘圓で使用勞働者總數延人員は三百六十一萬三千人（煉瓦製造人夫を含む）であつた、國都建設五ヶ年計畫の進行と共に、土木建築工事は益々增加し、昭和九年度に於ては工事費總額に於て八年度の二割增加が豫想されてゐる

海外經濟
▲銀塊及爲替

倫敦銀塊　同　遠限　休
紐育銀塊
孟買銀塊
米英爲替
米日爲替
米支爲替
スチール株
アナゴンダ株

▲米棉
現物　六月限　八月限　十月限　十二月限　三月限　五月限

▲印棉
ブローチ　オームラ　ベンゴール

▲上海標金
本寄　歩値

▲上海日本向
第一回　第二回　第三回

▲上海倫敦向
賣値　買値

▲上海紐育向
賣値　買値

▲大連金鈔票
現物　近限　(先限)

▲大連上海向
寄付　歩値　引高　安値　出來高

▲大連倫敦向

▲阪神日米爲替
第一回

各地市場

▲大阪株式
大株新　新紡新　同鐘新

▲同　短期
大鐘新　東新　日産

▲大連株式

▲大阪三品
五品　先限

▲大阪棉花
當限　先限

▲大阪期米
當限　中限　先限

▲仁川期米
當限　中限　先限

▲横濱生糸
現物　當限　先限

▲神戸豆粕
五月限　六月限

▲大連特産
カルカッタ麻袋
青筋　鐵筋　爲替

●麻袋
現物

⊠大豆
袋込　五月限　六月限　七月限　八月限　九月限

●豆粕
現物　六月限　七月限

●豆油
現物　六月限　八月限

●高粱
現物　五月限　六月限　七月限　八月限　九月限

新京市況
特産現物　出來高
大豆　一車
高粱　一車
小豆　一車

●錢鈔
鈔票對金票
國幣對金票
國幣對鈔票
現大洋對金票

江戸八景　新版（禁上映・上演）
行友李風氏作　鏑木清方・銀平他二氏畫

江戸役者と御殿女中　五二

さて、伊豆藏の外に出た杉山半六。——夜闇に立ち止まつて、思はず、もらす會心の笑ひ。

『てへッ！　二百兩か。——人間一匹ひねりつぶすだけで、二百兩とは、安くはねえや——』

半六、與兵衞の前では、自分は人殺しなぞ出來る腕達ぢやないから仲間にたのんでみるといつたが、それは、自分が手をドすといふと、お藏の臍繰から、あまり多額の禮にはありつけない。——そこで、仲間にたのむといふことにして、二百兩の金をまんまと手にいれようといふ太い考へなのです。

——その夜は、家にかへつて、ぐつすり、眠りをとり、さて、翌朝、——芝居町へも行かずに、やつて來たのが、鍋町の平河町。

『どうせ、按摩稼業をやつてるもんのこつた。——ろくな家に住んぢやゐまい』

と、あたりをつけて、狭い路次裏ばかりを探してゆくと、——とある路次で。

『もし、ちよつと、ものを訊ねますが……』

と、井戸端に出こゐた長屋の女房に聲をかけたのがいとぐち。

『なんですね——』

『この邊に、宗の市といふ按摩さんが住んでゐやしませんか』

『宗の市さんなら、すぐ、そこですが、……お前さんは、いつたい、何ですね。——まさか、番屋の役人衆では——』

『いや、そんなもんぢやねえ。——ちよつとした、知り合ひなんだが、……どこですね。その、宗の市さんの家は……』

『すぐ、そこですがね。……でも、いまはゐませんよ——』

『……』

『……』

『さうく、お役人が、宗の市のとこへ來る奴がゐたら、仲間かもしれねえから、すぐ、番屋へ届けろつていつてゐたつけ。——お前さん、いつしよにきておくれ——』

いひつゝ、いきなり、件の女房——半六の袖をつかまへた。

『きてくれて、……ど、どこへだ——』

『どこへつて、番屋へさ、——冗、冗談ぢやねえ、——お、おらあ、そんな——』

半六、いや、あはてたの、なんの——いきなり、女の手をふりほどいて、一目散。——

『お——い。泥棒だア——』

件の女房のはやしたてる聲に追ひかけられるやうな氣持ちで——

『へえ——そいつは、驚いた——ぢや、按摩にでも出掛けたんですかい——』

『いゝえ、——あのひとはね、この二三日前に、お役人に捕まつて、傳馬町へ送られたんですつてさ——』

『えッ！　捕まつた！』

半六、思はず顔色をかへた。

『えゝ……なんだか知らないが、あの人は坊主小兵衞とかいつて大變な大泥棒なんだつてね』

『へえ、——坊主小兵衞——』

『さうよ。——お前さん、あの按摩のしり合だといひなすつたが泥棒の仲間ぢやありませんかね——』

『い、いや、そんなもんぢやねえ——』

『そんなもんぢやねえ、なんて怪しいね。——顔色をかへたりして——』

（七）
水曜　五月二十三日（舊四月十一日）　甲午　友引　除　參宿

●一白の人　骨折りに倍する利得あるべく眞面目に進め丙と申と丑が吉
●二黑の人　氣運上乘の日諸事進出して功果は多大なり甲と丙と辛が吉
●三碧の人　小人に操縱せられて迷惑を生ず交際に注意乙と申と辛が吉
●四綠の人　不可抗力の災禍に罹る事あり外出殊に注意丁と申と辛か吉
●五黄の人　内外の親交を深め立身出世の喜びある吉日甲と巳と丙が吉
●六白の人　自己の才能を充分に發揮し重用せらるゝ日甲と丑と寅が吉
●七赤の人　强敵前後に迫る之を切拔けんは容易ならず巽と巳と丑が吉
●八白の人　萬事意に叶ひて進展を遂げ資財增殖すべし巳と丙と庚が吉
●九紫の人　勞苦多大にして衰兆を呈す本業を守るが吉甲と丁と乾が吉

門司、神戸（大阪）行
×印二三等船客設備船　▲印廣島寄港（午前十時大連出帆）

扶桑丸　五月廿四日
はるびん丸　五月廿五日
亞米利加丸　五月廿六日
うらる丸　五月廿七日
▲香港丸　五月廿八日
×たこま丸　五月廿九日
うすりい丸　五月卅一日
ばいかる丸　六月一日
×志あとる丸　六月三日

切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案内所
船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引通用期間三ヶ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）

專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

新京日日新聞
朝刊
五月廿三日（水）
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷善二郎

農村パニック打開 座談會の內容（四）
大豆慘落は政治的危機招來 破局的過程の農民

綏化縣に於ける現況

幸田協和會員　黑龍江省昨年度春耕貸款八百八萬二千九百三十圓內綏化縣貸付額五十四萬三千圓、同縣農家戸數三萬一千戸、既耕地面積二十七萬天地、相當多きな縣である、春耕資金を貸る爲めには郷長から地權の確認を得、縣公署內にある黑省春耕貸款管理委員會縣分會に出頭、税金完納書を付加して審査係の所有權査定を經た上、一天地につき一等地十圓、二等地七圓、三等地五圓、年利九分六厘で借受けるのである、かく地權を擔保に税金（大同元、二年度は大部分滯納）を先納して金にありつけた者は何人でどれだけの土地が擔保に入つたかと云へば三萬一千戸の中三千圓－一千圓＝十五軒、千圓－五百圓＝五百軒、五百圓－百圓＝二百五十軒、百圓－十圓＝二百十軒、十圓－三圓＝三十八軒、全体の一割一分、擔保に入つた土地は二十七萬天地の內六萬天地である

本年度黑省春耕資金三百萬圓內本縣貸付十六萬三千圓であるが、今昨年度の擔保入り土地六萬天地を除いた殘部約二十萬天地につき資金にありつかうとすれば、一天地八十錢の一番抵當に大同元二年度滯納税平均二圓二十錢を縣公署に收めねばならぬ、縣城まで三日の旅程、一天地につき三－五圓の貸付を得たとしても税金を前納し旅費を支辨すれば、小中農にとつて何者も殘さないのである從來は糧棧と云ふ機關があつて蒔作除草期苦力賃決濟期には高利ではあつたが金を貸してはれてゐたのであるが、中間搾取機關として糧棧の全滅を圖つた結果、農民は春耕の資金を得る爲めに縣財政の成績を擧げる事を唯一の目的としてゐる、縣の役人の權力的行爲の前に暴されるの外なく、又中銀支行は農工銀行、庶民金融の業務を營むには餘りにも複雜であつて官銀號行員から中銀に引きつがれた行員は實際途方に暮れてゐると云ふ實狀である、かくて春耕貸款は目的がそこになくとも事實上滯納税整理貸款となつてゐる實狀にあり、諸惡條件と相俟つて耕地放棄、農民の離村、農村プロレタリヤの發生は近時滿洲國治政上全く憂慮すべき狀勢となつてゐる

三宅氏　結果はそうなつてゐるかも知れないが、目的はそこにないのであるから誤解なき樣に

福田氏　税金を收めない地權には金を貸さないと云ふのは如何なる理由か、又今年の貸款は三百萬圓と決したのは如何なる標準によつたものであるか、又增額の意思はないか

三宅氏　地權の眞否を證明する爲めに最近の税金を收めて貰つた又今年は黑龍江省から增額の要求があつたが農民の借金重壓を考慮し舊貸款の相當の回收も見込んで三百萬圓と決したのであつて增額の意思はない

大羽氏　黑龍江省の農民は困つてはゐるが破産の程度には至つてゐない、否財産は有り餘つてゐるのである、唯財産が資金化されず不動産が證券化される適當な方法がない爲め農民は金融離にあえいでゐるのである、之に對し春耕貸款は目的は善であつたにせよその方法と機關とに於て不適當であり例へば最も困つてゐる零細農に對する貸出しは少く又擔保の調査は不充分である、同貸款が農民の重壓となつてゐるのは事實で、本年もこの方法と機關とを以てしては人民の依賴心を助長すると共にその結果は虞るべきものがある

第一農村を對象とする金融に於て個人を對象とし、土地を擔保とする短期貸付けは誤りではないか
第二に縣の審査方法果して妥當なりや疑あり
第三救濟か補助か政府の方針が明瞭でない點がある

縣參事官の中には本貸款は救濟の趣旨で貸されたのだから棒引したらと云ふ意見もあるが、之は甚だ憂ふべきことである、農村の不況が克服されゝば之は必ず返却されるものであるが農民の之は救濟だと云ふ觀念を根本的に是正する必要がある、農民に自力更生の觀念を根本的に植付ける爲め民衆の生活に即した方法を民衆自身に聞き、政府は之が助成、改良に努めねばならぬ、而してこの適當な制度として農村組合の組織以外にないと思ふ

坂谷氏　春耕貸款は成立の事情を陳べれば、省長の救濟金貸與と云ふ主旨に反對して出來たもので決して農民を甘かすと云ふ主旨のものでなく水害の後土地がよくなるからこの貸款位でよくないかと云ふ事であつた

ブロック經濟と「國家貿易統制」（下）

經濟學士　田中新一

斯くして各國は一層自國本位の經濟政策を追求することになり、全面的な關税戰を展開することになつた、關税壁が高ければ夫丈け之を突破しようとして必死になる、各國政府は輸出奬勵金を交付し特惠運賃率を設定し、或は通貨政策によつて外國爲替を

＝下落＝せしめ輸出貿易の促進を圖る、競爭の激する處價格は引き下げられ屢々生産原價を割つた採算無視の輸出さへ行ふ、ダムピングの結果相手國の産業は壓迫され破壞される、そこで各國ダンピング防止の規定をなし自國産業を保護するに至つた最近には國家の貿易統制は一層直接になり輸入管理輸入禁止、輸入許可、輸入制限割當、爲替管理等の各種の手段を各國共に一樣に採用するに至つた、かくして世界各國の最近の貿易政策の傾向は間接的な貿易の保護奬勵より一層進んで直接的に貿易を規律し統制することに進んでゐる、斯の如き國際經濟交通の人爲的拘束は確かに世界經濟の發展的傾向に對する反逆である、とはいへ我國も亦この國際狀勢に適應せざるを得ないのである、輸出を立國の大本とする我國の商工業はこの現實に直面して非常なる困難と

＝壓迫＝の下に喘いでゐる、殊に最近我が輸入貿易の目覺しき伸進は外國を刺戟し本邦商品に對する輸入防遏的措置を愈々深刻にしたのである、此の如き國際的壓迫の下に窮迫したる我國の企業家が國家の援助を要求するに至つたのはもつとものことである、政府又貿易を調節し以て國際收支の均衡を圖り或は外國の措置に對應して本邦の通商を擁護するため機宜の處置を講ずる必要を認めたのである、かくして今議會に於て貿易調節及通商擁護に關する法律案が通過せしめられた、本法律は條文僅かに五條附則一つの簡單なものであるが政府の通商獨裁權を認めた點に於て全く劃期的なものである近來國家の産業干渉は純然たる經濟政策として取扱はれその程度と範圍は國民經濟活動の全部面に及びつつある、然しこれは決して資本主義そのものと矛盾するものではない、何故ならば自由主義の最初から完全なる自由といふものは決してなかつたからである、只最近に至つて國家干渉の程度が稍々增大したといふに過ぎぬ、それは單なる量の問題に止まるのである　統制經濟或は計畫經濟なる標語は近頃の流行語になつてゐる、然し未だ一定したる定義といふものはない、寧ろ論者の數だけの統制經濟があり、計畫經濟があると云つてよい位である、思ふに國家干渉を何の程度何の範圍に止むべきかについて一定の區劃を定むべき標準がないのだ、然し

＝干渉＝の量を過せば資本主義は直ちに自殺する危險があるそれ故に各人夫々の見込みで手心を施して居るそれは要するに恐慌打開策として全産業部門のカルテル化を圖り獨占資本の匡救を目的とする物である（完）

日滿聯合衛生委員會 紀恩堂で開催
熱河に全般的衛生設備を行ふ

日滿聯合衛生委員會は十八日午後一時より離宮內紀恩堂に於て開催され日滿各當路關係者が多數出席し左記衛生事項に就き協議研究をなしたが協議事項中の大部分は既に實施されて居るものでこれに對しては全般の徹底を圖ることとなり新設事項に就いては早急に實施の運ひを進めることゝなつた

協議事項
一、排水設備
一、塵埃飛散防止
一、塵埃除去及塵埃燒却場設置
一、飲食物販賣取締
一、春夏秋冬四季の大淸潔法
一、井戸の改良
一、街頭放尿並ひに脫糞及略痰の取締
一、便所の消毒防蠅
一、傳染病豫防事項
一、種痘の實施豫防接種の勵行
一、衛生思想向上に關する具体案
一、隔離病舍の設置
一、獸疫に關する事項

熱河税務監督署 管下の異動

熱河税務監督署管下では今回左の如き大異動が行はれた

熱河税務監督署代理科長　向三餘
任代理凌源税捐局長
代理圍場税捐局長　賈文翰
任代理建平税捐局長
代理林西税捐局長　馮舜生
任代理圍場税捐局長
熱河税務監督署總務科長　趙程文
任代理林西税捐局長
代理建平税捐局長　盧文炳
任代理凌源南分局長
代理凌源南分局長　吳秉均
命熱河税務監督署勤務
代理凌源税捐局長　劉耀峰
解任命凌源税捐局勤務

佛大使館附武官 マ中佐着承

先般來北滿方面を視察中であつた駐日佛蘭大使館附武官マスト中佐は十九日飛行機で來承した、直ちに各軍關係を訪問挨拶後喇嘛廟を見物したが午後六時から杉原本部隊の招宴に臨んだが梅屋旅館に二泊の上廿一日離承の豫定である

承德日本人小學校
現在兒童數は總計三十二名

承德日本尋常小學校の兒童現在數總計は三十二名であるがその中男女各一名は蒙古人で特に日本人の家庭より委託されたものである學年別の兒童數は左の如し

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
女	五	七	二	〇	〇	一	一五
男	八	二	一	三	一	二	一七

尙今回小學校で正式に學籍簿調製の際學齡に達せざる男兒三名女兒一名發見したので夫々事由を說明し今一年家庭に留める樣取計つた

サの滿洲國承認は世界青史上に燦然！
今や承認の氣運歐亞を蔽ふ
聯盟の決議崩壞

不承認主義は何處へ行く

【東京國通】サルバドル共和國は中米の一小國に過ぎないが その滿洲國承認は實に最近の世界史上に特筆すべき外交事件である 卽ちサルバドル國は國際聯盟の加入國であり同國の滿洲國承認は聯盟の滿洲國不承認主義の崩壞を意味するものである、更に從來中南米ラテンアメリカは米國の力に依つて左右され、其一擧手一投足に悉く影響され來つたが、米國が不承認を聲明して居る滿洲國をサルバドル共和國が率先承認するに至つた事は米國の傳統的對中南米政策に一つの破綻を起したものとも觀られ今後の米國の態度こそ相當見物である、一体滿洲國の不承認は現在殆んど有名無實のもので帝政實施に至つた滿洲國の發展振りにより、極東の一大非常市場として列國は着目し獨、佛、ポーランド等は早くも經濟提携を、フランスの如きは滿洲國と投資契約の調印さへ了した次第で滿洲國不承認は一片の破紙と化せんとするのが現狀である、サルバドル共和國の如き小國でも斷乎承認した事は之等浮腰の諸國に打擊を與へる事と想像される、斯くてサルバドル共和國を始めとして今後承認を爲す國は二、三に止まるまい

尙廿一日公表のサルバドルの覺書に 滿洲帝國臣民の入國を許可し支那人の入國、居住、旅行は禁止するといふ差別的待遇を爲すとの聲明は之又外交文書に珍らしい瞭然としたものである

ワシントン一帶に異常な關心を喚起
今後の米國の態度注目さる

【ワシントン廿一日發國通】サルバドル共和國が列國に率先して滿洲國を承認したとの報を携へて國務省を訪問したハル國務長官の感想を叩けば、ハル國務長官は未だ何等之に就て語る時期に非ずとして左の如く語つた

國務省は傳へられるが如きサルバドル共和國の滿洲國承認に就ては何等公報に接してはゐない、從つて今日のところ余は之に就て何等語る材料を有してゐない、併し乍ら米國と地理的にも近接し政治經濟的にも關係は淺くないサルバドル共和國の今回の滿洲國承認がワシントン一帶に於て異常の關心を喚起したことは覆ふべくもなく國務省が此の問題に如何なる態度を執るかについて一般に少なからぬ興味を抱いてゐる

何れにしても今回のサルバドル共和國の滿洲國承認は意外の國際政治的影響を齎すものではないかと、この事實を少なからず重大視してゐる模樣である

東洋認識の第一國
外務當局語る

【東京國通】サルバドル國の滿洲國承認に關し外務當局では左の通り語る

今回の承認は自發的で滿洲國は勿論友邦日本として慶賀に堪えぬ、滿洲國承認は當然の歸結であるがよく東洋の實狀を觀察し認識せる第一國たる事は東洋歷史上沒却出來ぬ

正式承認を
サルバドル國公式發表

【サンサルバドル廿一日發國通】サルバドル共和國政府は今回滿洲國を正式承認せる旨二十一日左の如く發表した

サルバドル共和國は去る三月三日附を以つて新滿洲帝國を承認し、同時に今後兩國間の親交關係を求むる事を提議した

丁公使
聲明を發す

【東京國通】駐日滿洲國公使丁士源氏はサルバドル國の滿洲國正式承認に關し次の如き聲明をなした

駐日サルバドル總領事より直ちに譯文、本國政府に打電と共に原文を逐附せり右承認は獨り滿洲國の欣快とするのみならず友邦日本も共に欣然たるものありと信ず

ワシントン官邊
觀測

【ワシントン廿一日發國通】ワシントン官邊ではサルバドル共和國政府が突然米大陸のあらゆる國を出し拔いて滿洲國を正式承認し、國交開始手續きを完了した事に對し、實質的には大なる損害を認めないが、形式上頗る迷惑を感じてゐるが、合衆國政府としては中南米諸國の對米反感は承知してゐるか、自己の勢力權に密接なる小國か、合衆國の維持して來た政策と相反する

滿洲國辭令

任稅關監視官（薦任八等） 岸本正雄
圖們稅關勤務を命ず 催正儒
任財政部事務官（薦任八等）
財政部理財司勤務を命ず
轉任監察院監察官 瀨戶口英夫
任珠河縣參事官（薦任七等）
司法部屬官 姜金書
任司法部事務官（薦任七等）
司法部民事司勤務を命ず
實業部屬官 莊開永
任實業部事務官（薦任八等）
實業部農務司勤務を命ず
特殊警察隊巡官
兼外交部屬官 村上慶井
免兼官
特殊警察隊巡官 津津良獻良
兼任外交部屬官（委任三等）

ソ聯またもや
商船の航行を妨害
滿洲國當局嚴重抗議せん

【チチハル國通至急報】過日の同江附近に於るソ聯軍の滿洲國商船紀賢號不法射擊事件が重大問題化せんとしてゐる折柄、廿一日愛琿縣附近の黑龍江上に於て又復ソ聯砲艦の滿洲國商船の航行妨害事件で黑龍江航行の商船は引續きソ聯側の不法行爲に對し脅威を感じてゐる、卽ち事件は某日ハルビンを出發し黑河に向け航行中の滿洲國商船〇〇號が廿一日愛琿縣附近に差しかゝつた際、ブラゴエ市を出航したソ聯砲艦は、故意に商船の周圍を四回に亘つて廻航し、示威運動をなすと共に其の航行を妨害したものである

ソ聯邦民衆
日ソ開戰說に慄く
政府當局人心安定に大童

【チチハル國通】二十二日某所着電によれば最近ソ聯國內民衆は對日開戰に對する一種の恐怖を感じつつあるに鑑みソ聯當局に於てはこれが鎭靜策として對日開戰を否定し極力人心安定に努めてゐるが、民衆はたゞ單なる政府當局の一時逃れのデマに過ぎぬとして益々動搖を來して來る傾向にある

貿易上より見た日本の關係

サルバドル共和國は日本商品が劃期的進出を展開してゐる中米にある國であるが、日本サルバドルとの貿易は日本からの輸出

	日本からの輸出（圓）	日本への輸入（圓）
一九三二年	三九四、三三五	三、〇〇〇
一九三三年	六八四、七〇四	一〇六、[illegible]
一九三四年	二六三、〇〇〇	〇
一九三五年二月迄	五〇、〇〇〇	〇

右に見る如くこの國へも例外に流れず日本品は驚威的進出の步調を步んでゐる、因みに日本からの品種は雜貨類が主なるものであるが今後は彼の國からの輸入（コーヒー等）と日本からの輸出が益々順調に伸びるだらう

滿洲國同樣
不承認を味つたサ國

滿洲國承認により全世界に波紋を投げたサルバドル共和國は、恰も滿洲國が現在聯盟並に米國其他により不承認の立場に置かれたと同樣に、米國其他の諸國によつて

『現在』の滿洲國の立場を味はされた國である

しかして聯盟に於る日支事件の當時この國は最初はくだらぬ演說等をなして日本批難の尻馬に乘つたが、漸次態度は穩健實となり、最後の決議票決の際は缺席した

サルバドル政府は一九三一年十二月のクーデターにより成立せるもので、卽ち前政府の陸相マクシミリアノ、ヘラルド・マルティネス將軍が當時のアラウジョ大統領の政府を顚覆したものである、これに對し北米合衆國及中米の諸國間には一九二三年に締結された條約、卽ち「前政府の一員がクーデターにより新政府を樹立せる場合はその新政府に承認を與へぬ」（トバール主義）があるので、米國政府はこの不承認條約を援用してマルティネス政府不承認の態度をとつた、然るに右米國政府の態度にも拘らずマルティネス政府はスペイン、ポーランド、ベルギー、メキシコにより

『承認』せられ、最近は英佛エクワドルにより夫々承認せられ、その對外的地步は確立されるに至つた、殊に英國が一九三二年新政府を承認したる際は米國に對し多大の衝動を與へたものである

從來英米兩國間には英國の勢力下にあるラテン、アメリカ諸國については、英國が承認を拒否する場合は、米國も之に倣ひ不承認態度をとるを常としたが、右は又同時に暗々裡に米國の勢力下にあるラテン、アメリカにつき米國が承認せざる時は英國もその承認を控へるとの諒解があつたもので、それにも拘らず代理公使をサルバドルに送り、マルティネス政府を正式承認した英國の

『態度』は中米問題に關する米の不承認政策を無視したもので、米國に取つては背信的苦味を味はされた不愉快なことであつた事は勿論で、當時の米國新聞を賑はしたものである

內閣の拋げ出しはすでに時期の問題
政界に於ける一般の觀測

【東京國通】政界一般の觀測は政變は不可避としてゐるが政府部內にはこうとの見透しもつかず、黑田氏其他の起訴に依つて內閣を拋げ出して政局を混亂せしめることは現內閣の使命に反するものであるから、暫く眞相の判明を待ち其の間社會の情勢と政局の歸趨並に經濟界の影響を見極めた上で、內閣全体としての態度を決すべきであると解くものと、速かに其の態度を決すべきであると云ふものとがあつて、この點では未だ意見が一致しない樣である、何れにせよ政局は玆暫くは不氣味な沈靜が續き政權拋け出しは時期の問題と觀られてゐる

大久保局長
愈よ收容さる

【東京國通】大久保局長は黑田檢事の取調べに依つて瀆職嫌疑明白となり廿一日午後六時半市ヶ谷刑務所に收容されたが、一兩日中に普通銀行課長上山英三、檢査課長和田正彥他屬官二名の召喚を見る模樣である

政黨、日銀方面へ發展か

【東京國通】帝人事件は大久保銀行局長の召喚で大藏關係は一段落し今後更に政黨方面日銀最高幹部へも波及するものと豫想される

政局は現狀維持
齋藤、高橋、小山三相協議

【東京國通】黑田次官問題に關し齋藤首相、高橋藏相は非常に苦惱し之が成行きを重視し善後策に深甚なる考を拂つてゐるが、小山法相は二十二日閣議に先立ち九時五十分官邸に首相を訪問、高橋藏相も列席、先づ法相より黑田次官以下大藏省官吏の起訴收容に至つた經過を報告の後、同問題を中心に善後策につき重要協議を遂げた、尙政局は不安乍らも當分現狀の儘で進むものとの觀測が有力である

後繼內閣は
宇垣朝鮮總督有望
貴族院方面の空氣

【東京國通】政局に對する上院の觀測―齋藤首相も高橋藏相も政局の混亂を避けるために後繼者につき元老、重臣の意向を汲んだ上で善處すべく右は月末か、來月上旬となりはしないか後繼內閣は宇垣、清浦、平沼三氏の範圍であらうが清浦伯は考齡に過ぎ平沼男は元老重臣の反對があり實現困難で宇垣總督は一部の反對があるにはあるが陸軍の林陸相の方針踏襲がわかれば實現可能ではないか、宇垣總督なら政黨を基礎とする人材內閣が組織されるが高橋藏相の方針を變更せぬ藏相を選ぶのが難點だらう

次期內閣で
民政は宇垣、清浦支援

【東京國通】民政黨は現內閣倒潰は時期の問題と觀て居り幹部は寄々協議を行つて居るが、後繼內閣は宇垣說が大勢を占めて居る 其說は政黨を基礎にすべきであるから、民政黨は擧黨一致の支援を爲し代表閣僚に首腦部を送る意向で、其場合は政友殊に床次氏の入閣如何が問題であるが、政友も結局閣僚を出すものと觀てゐる、併し宇垣說には軍部特に海軍方面の反對論解消せず、實現には支障となり居る點もあるので、紛糾の際は清浦內閣の實現をも見越し其際も同樣援助の方針である、平沼說或は鈴木政友總裁を首班とする政民聯立內閣說は信を置いて居ない

鈴木を首班の政民內閣
政友側の意向

【東京國通】政友會の消息に依れば高橋藏相辭職し內閣の總辭職となるは豫審進捗し事件の內容判明する來月上旬かと觀測されるが、後繼內閣は諸說あるも宇垣總督には軍部の一部に稀薄化したが尙反對あり清浦伯は右翼のロボットとなる懼れあり、結局鈴木政友總裁を首班とする政民聯立內閣の外ないとして準備を進めてゐる

第一回全滿稅關の稅務科長會議
きのふから財政部で開催

財政部では昨二十二日、廿三日の兩日に亘り、源田稅務司長、永井關稅科長、西技正を始め大連、ハルビン、安東、營口、龍井村、圖們、山海關、承德の各稅關稅務科長出席の下に午前九時半より同部稅務司長室に於て第一回全滿稅關稅務科長會議を開催した、會議要項左の如し

一、稅目申告書類の整備統一に關する件
一、禁止品制限品の整備に關する件
一、免稅品の整備に關する件

日滿議定書調印の圖
大作を完成
荒井畫伯苦心を語る

過般來斯界の權威荒井畫伯の手によつて、製作を急がれつゝあつた大作『日滿議定書調印の圖』は愈々完成の運ひとなり廿二日國務院會議室に於いて、院內關係者及び新聞記者等の公開に供せられた、右大作は同畫伯によつて手を染められて以來實に七ヶ月を費した、百三十號の大作で故武藤元帥と鄭國務總理大臣が卓を挾んで調印を行ふ劇的な場面が畫かれて居り、畫中には此の外謝外交部大臣、既に中央より席をひいた駒井德三氏、故鄭垂氏、大橋外交部次長、小磯參謀長、米澤一等書記官、林出二等書記官等の諸氏が卓上に注視の焦點を集めた緊張の瞬間が恰も生けるが如く描かれてゐる、尙製作者荒井畫伯は語る

心血を注ぐといふ詞がありますが全く心血以上のものを注いだ樣な氣がします 殊に故武藤元帥その人には一回もお會ひしたことはないし、また鄭總理大臣のあの秀でた品位の表現には全く苦心しました 愈々出來上りまして私としては只慶ばしいばかりです

米太平洋岸罷業
川崎汽船オレゴン丸襲擊さる

【サンフランシスコ廿一日發國通】米國太平洋岸各地一帶に勃發せる埠頭人夫の罷業は形勢依然緩和せずこの結果太平洋各港の船舶は全く立往生となり船舶運輸は事實上休止狀態にあるがこれに手こずつた太平洋岸各港船舶、運送業者は罷業の解決する迄全船舶の積荷を一切停止すべく目下これに就き考慮中である

讀者の聲

共同便所を是非設置せよ
太平洋

私が以下當爲者に向つて敢えて切言し、驥望する所のものは如何にも尾籠に亘る提言のやうであるがそれが絕對必要な事柄であり、整備されたる都市形態の一要素と考へる事に依つて、一種の社會施設問題として高尙化されるのである直言すれば我大新京街道の適宜の個所に所謂公衆便所の設置が欲しいと言ふのである

夜の街を散策する道すがら、誰でもが、暗い路途裏で、今少しひどい奴になると紳士淑女の織り行くきらびやかな大街で放尿してゐるえげつない人達を見出すであらう、それが時に美髭をたくはへた紳士然たるご人であつたりする事も書き落してはならぬ

こうした醜態をもつて吾々は唯ありふれたる街の一風景として觀過することは到底出來ないのである

城內に足を一步踏み入れんか!!衞生思想の始ど皆無と言つてよい滿人が人目も憚らず路上に脫糞してゐるのをよく見かける、誠に鼻もちならぬものであり、文化的に啓蒙を促されつゝある新國家臣民として余りになげかはしく余りに野蠻極まる醜態ではないか、日滿兩民族提携、親善の高唱されつゝある現下の指導精神下にある吾々日人は自ら示範する立場にあらねばならぬ、說き起すまでもなく放尿及脫糞は吾々生物のやむにやまれぬ生理現象である、やむにやまれぬ所からやる者あり、歸宅までして用便するまどろこしさから犯す者あり、取締りの任にある警察官はこうした人達を促へて風紀問題、又は街路汚穢の廉で或種の懲罰を課さんとする、罪の胚胎果して何れにありや市をあづかる當局者か？將又所謂不心得者と呼稱される人達にか？

新京も溫暖の時節を迎へて旅行者が頻繁に往來する樣になつた大部分一定の居所をもたぬ是等旅行者は殊に公衆便所を求めてやまぬであらう

公衆便所を持たぬ町は、街の一遺憾である、隆々として輝かな建設過程を行く新國家帝都より町の不心得者を葬り去る、その方策は唯一つ、切に々々當事者に公衆便所設置方を希望する

投稿歡迎
中傷はとらず
紙上匿名は可なるも一應住所氏名を御知らせを乞ふ

御名代宮歡迎前奏曲

首都警察廳

衛生の萬全に大童

萬遺憾なきを期す日滿各機關

秩父宮殿下御來京の日もせまり在滿日滿各機關はいまこれが準備に萬全を期してゐるが首都警察廳衛生科では二十三四の兩日宮内府調理人の檢便を行ふ外二十三日から八日間新京署、領事館警察と共同で野犬狩りを行ひ殿下御着二、三日前からは市内の飼養犬を全部繋留させ又近く城内に開業の醫師百二十余名を同廳に集めて傳染病發生の場合の處置について注意を與へることゝなつてをり、軍政部でもこゝ一兩日中に宮廷府内の大清潔を施行するはづである

御名代宮御來京で

防疫の完璧

新京署衛生係活動を開始

秩父御名代宮殿下の御來京に際し新京署衛生係では臨時防疫班を設置し、防疫監吏十名を臨時使用し、二十三日から二十一日間管内の防疫事務にあたることになつた

隊員總出動で全市に亘つて防火宣傳ビラを消防自動車一台並に新京署のサイドカー一台で撒布することになつた

狂犬の豫防注射

賑ふ

既報、新京消防隊衛生係では去る八日から管内一圓に亘り狂犬豫防注射を施行した、受けた畜犬は七百二十頭、內新京五百十三頭、陶家屯四十五頭、范家屯百十九頭、大屯三十四頭、孟家屯十頭であつた

防火宣傳に

消防隊は忙し

花見時になると毎年火災が殖へる本月に入つてから既に七件に達してゐるが、これが防止策として新京消防隊では來る二十八日午前十時から消防

ハルビン市民の行樂に

濱江呼蘭間に遊覽列車運轉

【奉天廿二日發國通】濱北線呼蘭(ハルビンより三十一キロ、汽車にて約一時間)は古來風光明媚の地として知られ有名な古蹟も少なからず清遊地に惠まれないハルビン市民の夏期に於ける一日の行樂地として最も適してゐるので鐵路總局では左記の如く濱江、呼蘭間に遊覽列車を運轉すべく目下着々準備を進めてゐる

△遊覽列車運轉時間

濱江發　午前九時四十分
呼蘭着　午前十時四十五分
呼蘭發　午後三時三十分
濱江着　午後四時四十分

△料　金

遊覽列車往復客に限り個人三等賃銀の三割引、五人以上の團體は五割引

尚呼蘭に於ては之等遊覽者の便宜を圖るため暑中休暇で休業中のバスを利用して遊覽バスを運轉すべく交渉中である

桑折侍從武官

日程變更

二十三日來京の桑折侍從武官は二十五日午後零時發飛行機でハルビへ赴く豫定であつたが同日午前八時三十分發列車でハルビンへ出發するやう日程變更となつた

衆議院視察團一行

各官廳を歷訪

廿三日　皇帝に謁見

二十一日來京した衆議院議員滿洲視察團一行は滿鐵地方事務所稻葉庶務係長の案內でそぼ降る雨の中を二十二日午前八時新京神社に參拜後國務院に鄭總理、宇佐美顧問を訪ね

挨拶を兼ね種々要談を重ねた午後は民政部、文教部、國都建設局、其他各官廳を視察し午後六時半よりヤマトホテルに於ける西尾參謀長の招宴に臨んだ、二十三日は 皇帝陛下に謁見、午後は南嶺、寬城子の戰跡を弔ふ筈である

逆產展愈よ本日限り

逸品揃で好評

市內東二條通り青井表具店主催最後の逆產品處分書畫骨董展は周知の如く去る二十日より太子堂に開催連日二千名以上の入場者殊に滿洲國側大道官押掛け骨董買上を始め毎日大小百余點宛の賣約濟の赤札が貼られる盛況を呈し頗る好評である

三千年前の銅器、二千年前石像價格三千五百圓の硯、屛風、朱檀靑貝入セット等流石古代文化を誇る唐を偲むべき逸品多數を陳列してゐる會期は愈々本日をあますのみ、一見すべきであらう

六月一日から

全部東京から中繼

秩父宮御模樣を新京から放送

新京放送局では來る七月一日よりプログラムを充實しサーヴイス改善を爲すが取敢えず六月一日より從來夜の演藝放送だけであつた東京よりの中繼を朝のラヂオ体操から夜の「お休みなさい」まで全部を中繼し放送する事となつた

尚秩父宮殿下御着京の御模樣並に觀兵式の實況放送を東京に中繼すべく軍と目下折衝中であるが實現の運びとなるものと觀られてゐる

春季第一賽馬

好成績を收む

今度新京は廿六日から四日間

四月二十一日新京賽馬倶樂部の賽馬で蓋を開けた滿洲國春季第一次賽馬は續て同月二十九日より哈爾濱國立賽馬場五月十一日より奉天國立賽馬場と順次開催し五月二十日の哈爾濱賽馬を以て無事終了したが各地の賽馬成績は左記の通りで昨秋に比し遙に好成績を示している

奉天國立賽馬場
入場人員　一三、一三〇人
勝馬票發賣額　三三六、四九〇圓
搖彩票(福)發賣額　六〇、三六九圓

哈爾濱國立賽馬場
入場人員　二、四二八人
勝馬票發賣額　八三、六〇四圓
搖彩票(福)發賣額　五九、八二六圓
搖彩票(壽小)發賣額　一三、四〇〇圓

新京賽馬倶樂部
入場人員　九、一三九人
勝馬票發賣額　一二七、九三二圓
搖彩票(福)發賣額　四四、八二一圓

尚春季第二次賽馬は左記日割で開催されるがそれまでに奉天哈爾濱の兩國立賽馬場は本建築が完成しファンは氣持よく觀覽が出來るので一層の盛況を呈するものと思はれてゐる

新京　五月二六、二七、二八、六月二、三、四
哈爾濱　六月三、一〇、一六、一七、二三、二四日
奉天　六月八、九、一〇、一五、一六、一七日

海軍記念日に

新京百貨店の催し

來る二十七日の海軍記念日に新京百貨店では記念催しとして、店內で日本海々戰記念繪畫列國陸海空軍勢力現狀比較表、その他駐滿海軍部方面から軍艦潛水艦の模型などの材料を借與して展覽會を開くとなほ右につき二十二日午後四時から百貨店事務所に役員會を開いて具体事項を協議決定した

神崎副事務所長

就任挨拶

二十一日正式着任の新京地方事務所副所長神崎登氏は二十二日各方面を就任挨拶に歷訪した

パラグアイ、ボリビア戰爭

兩國當局發表の戰況

【ニューヨーク二十一日發國通】南米パラグアイ、ボリビア兩國の紛爭は聯盟の調停も空しく依然干戈を交へ何時果てるとも見えぬが二十一日パラグアイ政府國防省はビルコマヨ方面に於ける戰況を左の如く發表した

パラグアイ軍の再擧を誇るカナダ戰線方面に於てボリビア軍との間に激戰が開始され目下旺んに交戰中なるも戰況は我軍に非常に有利に展開しつゝある

尚ボリビアの首都ラパスよりの報道に依ればボリビア軍當局は廿一日左の如く發表したと

廿一日ビルコマヨ、コンチタス兩戰線共に異狀なし、我軍はパラグアイ軍の再擧戰線に向つて猛烈に攻撃せるも未だ何等得るところなし

伸び行く新站に

都邑計畫進む

新站は拉濱線開通以來急激に人口を增し都邑計畫の必要にせまられてきたので、民政部では目下同地に技正一名外九名の測量隊を派遣して地形の測量中であるが、同測量は月末には完了することゝなつてゐるので、引續き同測量隊は拉法の測量を行ふことゝなつてゐる

小城子に

强盜

去る二十日午後一時ごろ長春縣三家子長谷川組鐵道工事苦力頭張月濤(二九)が新京から物品の仕入をなして乘馬で歸る途中小城子南方二支里の塲所で一滿人と道づれになり小城子に向つたが、途次煙草店に張が立寄り分れ小城子西北方面約二キロの原野を通りかゝると前記滿人が突然窪地から出て來て、棍棒で毆打して左耳上に十センチ深さ骨膜に達する重傷を負はせ、馬匹を掠奪逃走した小城子自衛團は第四水源地警備隊と極力犯人の捜査につとめたが未だ捕縛に至らない

興隆溝に

拳銃强盜

二十一日午後十時ごろ南新京驛南方約二支里興隆溝部落農業別書香同賀劉珠方へ拳銃を所持せる二人組の强盜が侵入

驛運搬業移管問題

兩者間で折衝

野村營業長は考慮を約す

既報、新京体育聯盟では財源捻出方法として驛構內小荷物運搬事業の依賴をさきに現業者通濟公司に交渉したが、二十三日午後一時体育聯盟幹事は新京鐵道事務所野村營業長に折衝をなしたが同氏は

ご趣旨は充分判りました、それについては詳細な調査もして見やうし、元來この種の事業を同一人にのみ經營させることも良し悪しで特に市民の体育奬勵、福利增進のためになることでしたら良いでせう、今日は所長も不在だしいづれ歸京の上所長とも相談して置き充分考慮してみます

との返答をなした、幹事は尚引き續いて大正十四年以來奉天驛の赤帽事業を經營してゐる奉公會(公共團体)が優秀な成績を擧げてゐる事を數字的に指的して考慮をうながした

朝鮮民族運動者

又復東部線方面で策動

【ハルビン國通】從來北鐵東部線一帶は朝鮮民族運動者の策源地であつたが、曩に赫々たる武勳を樹て內地に凱旋した廣瀨〇團の再三の討伐に、同民族運動者は匪團と共に其の影を沒してゐたが、最近又多分に政治的思想的色彩を帶びた同運動者が東部線橫道河子附近の部落に出沒し、巧みにロシア語をあやつり、不逞の徒を操縱し、種々反滿抗日的策動を開始してゐるが、同不逞の徒の背後にはソ聯の魔手が延びてゐる事は明白である

密山燒鍋で

匪團を擊破

日本軍戰死傷兵各一名を出す

【ハルビン國通】若山〇團發表――勃利、密山、平陽鎭方面に策動する約四、五百名の匪團を擊滅すべく泥土膝を沒する惡路に惱まされつゝ活動を續けて居る日滿兩軍は十七日密山の南方燒渦附近で同匪團に遭遇、交戰二時間の後全滅的打擊を與へて擊退した、この戰鬪に於て〇〇隊兵一名戰死し第〇〇隊兵一名負傷した

競技に會議に成功

わが選手北上

香港で試合を行ふ

【平洋丸國通】大會は最後の場面で遂に解消の已むなきに至り日本代表團は競技に或は會議に成功を收め四時輝やかしき歸國の途につき新組織の大會に溢るるばかりの希望を乘せてスポーツ船平洋丸はマニラを去ること既に百哩、次の寄港地たる香港目指して北上しつつあるが、天候は依然風雨やゝ强く船の動搖はひどい二十二日午後八時三等食堂に選手を集め松澤、阿部兩氏から會議の經過を改めて報告したが之に對し小林陸上總監督選手代表から感謝の辭を呈した

香港では水、陸、庭球の試合をするが蹴球も正式に試合受諾を決定し此の旨香港宛打電した

滿洲國奧地の

實況を普く紹介せよ

在哈少壯將校間に運動起る

【ハルビン國通】最近日本の政治、經濟、教育各方面の視察團が相次で來滿し、滿鐵及び國鐵各沿線を辿り一片の視察を爲し各地で歡迎攻めに逢ひ、眞の視察、調査の目的を達せず歸國し

=堂々= と滿洲視察發表會等を開催してゐるに鑑み、當地日本軍部少壯青年將校間に之等視察團を通じて眞の滿洲國の政治行政經濟各方面の現狀と滿蒙の第一線に活躍する軍民の活動實況を日本に紹介する意味に於て鐵道沿線を離れて松花江下流方面、東部滿ソ國境アムール沿岸等をつぶさに視察せしめ從來と異なつた見方の滿洲の現狀を日本內地の國民に紹介せよとの意見が擡頭してゐるが、實際に於て日本からの視察團は北鐵東部線沿線、松花江下流方面に對しては割合に關心を持つてゐるが滿洲國政府及日滿軍が最も政治工作に苦慮してゐる地方の實況が日本方面に紹介されないとの

=見地= から今後は進んで奧地の實狀を審さに視察することが必要だといふに識者の見解が一致してゐる

新京、奉天兩滿倶野球戰

奉天國際グラウンドで擧行

【奉天國通】二十三日午後四時半より奉天國際グラウンドに於て遠征の新京滿倶對奉天滿倶の野球戰を擧行することゝなつた

滿鮮視察の山口縣議六月十日新京着

滿鮮地方實業方面視察のため山口縣々會議員藤山康一氏を團長とする一行十二名の視察團は山海關、承德を經て北滿に廻り六月十日新京に到着するが一行の宿泊日程は左の如し

二十六日山海關、二十九日承德、六月一、二日大連、四日奉天、六日チチハル、八日ハルビン、十日新京、十一日吉林、十三日雄基

日本琴界の權威

中島雅樂氏

けふ宮內府で御前演奏

過般來京せる日本琴界の權威中島雅樂氏は去る十九日新京高女に於て第一回演奏會を行ひ、廿一日夜は新京衛戍病院を訪問、慰問演奏をなし更に昨廿二日午後五時より新京白菊町滿鐵白菊會館に於て日滿要人家族を

=招待= し演奏を行ふ豫定で何れも好評を博しつつあるが、同氏は幼少七歲の頃より斯界に志し十八歲にして自から正派をあみ出した天才で、現在氏の教を受けたもの三萬に達し、滿洲國要人の間にも氏の教を受けたものが相當ある

尚氏は嘗て畏くも日本 皇后陛下 皇太后陛下 の御前演奏の光榮に浴した事もあり今回の氏の來滿の目的は先づ滿洲國に於て演奏會を開催し全收入を擧げて忠靈塔建設基金に寄附の爲と併せて在滿子弟の切望によるものであるが、氏の

=美擧= は天聽に達し、滿洲國 皇帝自らの御切望により本日午後六時より宮內府に於て御前演奏を行ふ事となつた 尚本日は 御后も出御あらせられると承る

居住消息

▲上野幸一氏(山形縣)開原から白菊町四丁目五番地へ
▲富村利彥氏(福岡縣)祝町五丁目六番地平野方へ
▲山口昂氏(長崎縣)羽衣町三丁目三十六番地へ
▲益田致義氏四平街から益濟寮第六十七番へ
▲須崎廸四郎氏(東京府)日出町六丁目二番地拓大研究所へ
▲山路一郎氏(兵庫縣)同上へ
▲松原代吉氏(岡山縣)同上へ

吉凶禍福

▲大久保眞氏(花園町三丁目五番地四十四號ノ三)長女幸惠さん十六日出生
▲丹羽一氏(平安町三丁目十一番地ノ九)五女照子さん十日出生
▲屋宮爲利氏(祝町一丁目三番地)長男俊夫さん十日出生
▲內山誠次さん(富士町三丁目二十七番地)二十一日午前六時死亡

新裝成つた新京警察署

日本の聖女

（舞上演 上映）

生田葵

南部龍平 畫

一二三 蘇生後の波瀾（三）

お高はその式を閉づる際に云つた。

『皆さんは自由な大空の下に住んで、鳥の唱ふのも聽けば、美しい花の咲くのも眼に見られる。牢の中に居る人は、終日うす暗い中に籠つて日光さへ見られない。何と云ふ氣の毒な人達でせう。罪を犯したにもせよ。罪を犯すには犯す丈の理由がある。あの人達こそ眞實に不幸な人間なのです。私はあの牢獄に居る間中、マリヤ樣のお惠みを話しました。隣人も彼も能う聽いてくれました。あの人達をあのまゝに、うつちやつて置いてはなりません。あの人達は心の糧に餓へて居るのです。うつちやつて置けば芥箭の團換がくさつて行くやうに、くさつて行くばかりなのです。救つて上げねばなりません』

すると信者の非人達は牢獄に居る人達に、自分達同樣マリヤ樣の惠が及ぶやうにと、胸に十字を切つて祈禱言葉を上げた。

臨時の講演會は終つて、信者達はまた夜の明けない眞暗い中を思ひ〳〵に歸つて行つた。

吉兵衞もお定を伴うて歸つて行つた。

數之丞は此頃吉兵衞の計らひで六波羅寺に近い花屋の離れ座敷を借りて下宿して居るのであつたが、それも歸つて行つた。

お高とお春は孤兒達が眠り續く堂内の寢床へと退いて行つたので、机の前にはお高とお春のみが残る事となつた。

『お春殿、此の二日私のみとりでさぞかしつかれなされたであらう。早うおやすみなされ』

お高はお春へと、いたはりの目を傾けた。

……はけふ日の夕行き、

お剣殿やお寮殿に貴女樣のみとを任して眠りましたのでちつとも眠うはござりませぬ。貴女こそ早く床へ這入つてお身體をお休みなされませ』

『まる二日眠り通したのぢやもの眠らうとしても眠られるものぢやない。こうして話なく此の巖窟のお寺へ歸つて來られたので、私は氣分はたかぶつて居ます。明日の朝迄はこのまゝ此處に座つて居るつもりです』

『それでは私も起きてお對手をして居たう存じます』

『それならば私は少しお前樣に話したいことがある。お春殿私は牢獄の中でいろ〳〵と考へたのであるが、お前樣は、數之丞と夫婦とならねばならないと思ひます』

さう云つてお高はお春の顏をみはつた。

『まあお師匠樣としたことが』

お春は受けこたへの言葉としてそれだけ云つたのであるが、處女としてのはぢらひや、きまり悪さが、全身の隈の上に流れ、烈しいおどろきと恐れが、その眼の中にあらはれて居た。

さうしてそんな心の顫動を隱さうとするかのやうに、お春は急として顏をうなだれた。

『お春殿、そんなに、はづかしがらずともよい。また私が不意にこんなことを云出したのは、お前樣に恥辱を與へる悪い心地を持つてのやうに思つてはなりません。私はお前樣の行末の爲めをも思ひそれから鬼に角私達が苦勞して、此處迄延びて來た切支丹の教への爲、然うした方がいいと考へましたのぢや』

お高の言葉の中には慈母の嚴しさが含んで居た。

『……』

お春はうつむいたまゝ返事をしなかつた。